獨首相不信任

新首相候補の顏觸

【伯林二十三日發電】獨逸國會に於ては二十三日討論の結果國會は二百三十票對百五十五票で首相ストレーゼマン氏の信任を拒んだ結果する獨逸政府が現在の形式で存續するか或は獨裁制度が敷かれるか今の處形勢が定まらない次期首相の候補者中にはウルテムベルヒ北和蘭大統領ヨハンスフォン、ピーベル博士及び前駐米大使館附で現在ノウルテルベルヒ共和國々務總理ハインリツヒ、アルベルト博士の兩氏が呼聲が最も高い

佛內閣信任案可決

【巴里二十三日發電】佛國下院は七十票對五百票を以て政府の信任案を可決した

露國承認を批難

勞働者は露國政府に同情せぬ

【華盛頓二十三日發電】米國勞働聯盟會長ゴムパース氏は聲明書を發表して露西亞の外交的承認を慫慂するハースト系新聞の運動を非難し米國の勞働者は莫斯科政府に對し全然同情を有せずと斷言した

王氏の任命に反對者が多い

【北京二十二日發電】王正廷氏を支那人誤殺事件調査委員に任命したのに對し民間及學生間では反對の聲が高い

露承諾問題と米態度

國務卿ヒューズ氏の意見

菊池武德氏譯

本年夏、米國勞働聯合會頭サミュルゴンパース氏の提出せる質疑に對し、七月下旬國務卿ヒューズ氏の回答左の如し

露國が遂に民主的國家の一員になつた曉には吾人の欣喜措く能はざる所にして我米國民は民主的なる共通思想の上に於て將來を惜まなかつたが露國の事實は之に反して專制政治の出現となり著しく我國民を失望せしめたのは遺憾である、卽ち露國の狀態は却て反對の方向に逸脫し國民は何等言論其他の自由を有せず偶々正當に之を主張すれば忽ち反逆者として死刑に處せられつゝある、又經濟上には勞働組合の組織及ストライキに對し嚴罰し他方勞働の强制徵備を行ひ致命的破壞を加へ一方資本組織を破壞しては重刑を以て臨まれて居るが此の如きは露國をして再び中古の時代に復歸せしめたると同樣にして、政治的には專壓、經濟上には大悲境に沈淪せしむるものである

憲法上に於ける國民の權利

其後露國當局者も少しく其悲慘なる國內の狀況に鑑みて新經濟政策を取り其の自由を許し殺戮强制徵發を廢止し農夫をして再び收穫に努力せしむるやう緩和したとのことであるが、ソレが如何なる程度に露國經濟上の復活に貢獻し得るやは頗る疑問である、其製造工業に至つては今日迄に於て殆ど破滅に歸したのである最近發表の新經濟政策も何等國民の權利に關しては規定する所はない、市民の自由は未だ頗る不安である、選擧權は僅に特種階級に占有せられ而も其間に於て某種の系統に屬するものは遙かに他の更に優越して居る目下露國內には現政府の管理に屬するもの以外一の新聞もない而も其燃料は殆ど破滅を極めて居る勞働は政府當局の掌中にあつて其欲する儘に强制徵收せられてゐる

露國に對する米國の友誼

露國の悲慘なる現狀の由來に就ては米國民は一般に能く了解し、且深甚大なる感銘を以て思想上に深く同情せられて居る、又露國民に對し目下行はれつゝある專制的政治を是認せざるは勿論、露國民が自由に生くべき彼等自身の權利を漸次に自覺するに至ることを望み居りこれを阻礙するが如き行動は米人の好まざる所である。吾人は革命の權利を承認し且他國の內政に干涉すべき何等の企圖を有するものではないが新に出現せる政府を承認すべきや否やに關し我政府の方針として之に對する一般國民の意嚮如何を其決定上の第一要件となさねばならぬ（つゞく）

全國在米高

總額六百五十二萬石で

前年に比し七十五石の減少

【東京電報】本月一日現在全國各府縣の在米高に付農商務省の調査の結果は總計六百五十二萬九千三百六十四石にして前年同期の七百二十七萬七千六百十石に比し七十五萬八千二百四十六石の減少であるが最初の豫想に比すれば案外豐富である

政府米買上中止

農商務省發表

【東京電報】政府は曩に十月及び十一月の兩月各救助米六萬石以內買上米二十四萬石の供給を豫定し十月三十萬石十一月廿萬石買入の計畫を發表したが其後京阪地方の民間の米の輸送漸次圓滑に向ひ十月十六萬石十一月二十萬石の移入を見る傾向を示したので當分買入の必要なきを認め前記の買入は之を見合す事とした

復興案と青木子

結局個人として贊成か

【東京電報】二十四日帝都復興案が審議會に諮問される事となつたが之れに對し研究會の靑木信光子は如何なる態度に出るか興味ある問題なるが研究會の常務丘他の七氏が案そのものに對し異存なきを表明してゐるのみならず內容の區々たる點よりも大體論として豫算關係に重きを措いてゐるのであるからどうしても此の點に贊讚すればする位であるが之等の點は寧ろ議會に於て明かにせんとする方針らしいから案に對しては兎に角個人として贊成する模樣がある

帝國聯合教育會

震災關係の問題等審議

【大阪電報】帝國教育會主催第七回帝國聯合教育會は廿四日午前十時より大阪市教育會館に開催澤柳會長、中川、野口兩理事並に全國四三府十三縣北海道各都市の教育會代表者百七十餘名出席澤柳會長の挨拶、岡野文相、中川府知事の祝辭代讀あり終つて野口理事の諸般の報告を爲し夫より澤柳會長座長席に着き議事に入り左記議題に付き逐條審議を爲し各案共調査委員附託となし午後二時散會した

議案第一號大震火災に鑑み我國の教育を如何に改善すべきか

議案第二號、本年五月開會の第六回帝國聯合教育會に於て決議せる義務教育年限延長實施案及師範教育改善案は大震火災に顧み之れを改訂すべき必要ありや

議案第三號、大震火災に付いて現れた我國民性及國民教養の長短を調査しては如何

議案第四號罹災地の教育を如何に復興すべきか

議案第五號、國民體育の振興方法を如何にすべきか

議案第六號、世界教育會聯盟に加入の件

議案第七號、本年八月北米合衆國に於て開會の世界教育會議で決定した世界平和日（五月十八日）を我國に於ても採用しては如何

哈爾賓倫敦速達郵便復活

【哈爾賓電報】歐洲戰後西伯利亞線經由で歐洲への通信は殆ど絕望されて居たが十月五日午後四時二十分當地で差立た郵便物は十四日後の十月十九日午前九時十六分に倫敦に到着したのが戰後第一の速達便である。

阪神綿布輸出增加

【大阪電報】阪神中旬綿布輸出高は合計千六百四十六萬四百四十四碼四百四十四萬千九百四十四圓と前旬に比し三百九十三萬五百七十二碼、百八萬六千五百二十三圓を增加した

感じたことの二三

水原物產品評會に臨席して

時實京畿道知事語る

本道管內南部八郡の各種物產品評會が主催となり十一月十五日から十九日迄五日間水原郡邑內の公立普通學校で八郡聯合の物產品評會が開かれたので十八日の褒賞授與式に臨んだが中に感じた事の二三を申すと第一には產業の設備の主催で斯程迄に內外の設備が整ふてゐるのは珍らしいと思ふたことであるが是等は要するに各團體職員の熱誠と地方官民の一致したる協贊とによるもので誠に喜ばしき事である、第二には出品物を見ると米や大豆にしても麻にしても牛や豚や鷄にしても木材にしても其他工業品にしてもなかく見事な出品が澤山あり產業發達の跡が歷然として現れゐることである、是等は單に官の奬勵のみでは爲し得られぬ事で一般民衆の自覺と有志者の後援とに依つて始めて出來た事で實に感謝に堪へぬ次第である、第三には館外に於ける各種の實際的出品が多數參觀者の注意を引いた事である、從來一郡若くは數郡の聯合品評會等では是等につき考慮を拂はれたものが少いが今回は此の點に就て非常に力が注がれた事を愉快に思ふ、例へば產米に關して四大缺點を改善する爲の宣傳、選種、耕作の改良、改良の宣傳の如き、桑栽培の實況を現したパノラマ式模型の如き種牡牛の大模型を現して其改良の必要を示したり或は桑苗の改善を宣傳したものゝ如き或は叺製造の實演を行はしめた如き、夫々民度に應じて理解を得せしむる樣に工夫したものゝ多かつたことは地方に於ける品評會の一進步と云ひたいと思ふ、要するに今回の八郡聯合品評會は各種の點に於て成効と云ふべきである、然しながら品評會の目的は單に以上の點に於て成効したとしても是等は品評會開催中の成効であつて眞の目的は此の品評會に依つて多數の參觀者に與ふる刺戟が今後如何なる程度にまで產業上に現るゝが其程度に依つて判斷せねばならぬから自分は此の點に就て特に授與式當日數千の官民參列者に對し今後の努力を願つて置いた次第である、褒賞授與式の當日午前中少暇を利用して飛鳳面連峯里にある東山農場の小作人組合を見たが組合戶數は十五戶昨年中各組合員の負債額を取調べた結果農場から舊債償還の爲に低利の資金を貸出し年賦で之を辨濟することにし爾來特別の指導を加へつゝあるが組合員も其後非常に元氣付いて一層活動して居る樣である、斯樣な組合は水原郡內に四組合あるさうで何れも大體に於て堅實な組合であると云ふことであるが、農場では今後追々此の施設を他の組合にも及ぼし度い希望を持つて居る元來朝鮮に於ける小農の最も苦痛とする所は高利の負債であつて之が整理の急務であるとは自分の常に唱導して居る所である、が今現に斯の如き施設が此處に行はれて居るのを見て喜びに堪へない次第である、當日は恰び組合の人々も集まつて下さつたので自分の所見を述べ今後一層勤儉力行の範を盛んにし地方の模範になる樣にと希望して置いた一般地主たる人々にも是等の點に就て將來考慮を煩ひたいものと思ふて居る

釜山阪神間新航路開始

【釜山特信】關東地方震災以來內地朝鮮間の輸送物の增加につれ船腹不足を來し常に滯貨の甚しき陳情を緩和の傾向あるに鑑み朝鮮郵船會社では來る十二月初から八百噸級の汽船二隻を增して釜山阪神間の航路を開く事となつて居るが一週間六航海とし徐々に釜山を中心とせる朝鮮一帶にも右航路を擴張する計畫の下に本航路を開始することゝなつたものらしい

國民精神振作について

學務局長より通牒

聖上陛下には今回國民精神の涵養振作に關し優渥なる詔書を下し給ひ聖旨を體して內閣總理大臣又諭告を發したので朝鮮としても此際一般に示す所があつたが更に學務局長は教育に關係ある所が甚だ重大で子弟の薰陶に當つては教育家たる者一入注意し教育の徹底によつて將來の國民を質實剛健に育てねばならぬと云ふので、總督府學務局長は特に二十四日附各道知事並に各官公立學校長に大要左の如き通牒を發した。

今回國民精神の涵養並に之が振作に關し優渥なる詔書を下して國家興隆の道を示し國民の嚮ふ所を知らしめ給ふ其の教育に關係する所甚だ重大にして苟も教育の任に在る者は誠に恐懼感激に堪へず其服膺を新にし躬ら實踐以て部下を率ゐ子弟の薰陶に當り特に力を知德の併進に致し克く內外の情勢に留意して其の職分を盡し教育の徹底に因り將來の國民をして質實剛健、醇厚中正克く同胞和親の精神に富み國家社會の一員として其の職分を完うし益々博愛共存の實を擧げ相率ゐて國運の振興に寄與せしめ以て詔書の御趣旨に副ひ奉る樣期すへし

內鮮懇話會計畫

東京市本鄉駒込千駄木町居住忠南禮山郡德山面新坪里生れの宋世五氏は閔泳徽、近山郞、田一、世三輪政一、正木一郞の諸氏と共に內鮮人相互の理解を目的とする內鮮懇話會創立を計畫し既に澤柳松井兩博士並に阪谷芳郞男等の賛成を得たので更に德川侯爵家の援助を得る爲め後援を依賴の目的で去る十九日東京出發京城に向つたとの報があるが同會は本部を東京に支部を京城及大阪に置いて春秋二回宛以上の三地を巡回して大會を開き尙適當の財源及び準備の成るを待つて順次左の事業を經營する計畫であると

一、會報の發行
二、巡回講演
三、內地遊學生の保護監督及び相談所設立
四、內鮮事情人事及び經濟事項の調査紹介

米穀檢査規則改正

實現は今年末頃か

全鮮精米組合代表者等の要望たる米穀檢査規定中一部改正の件については當局に於ても種々考慮する所あり從來殖產局では米穀檢査所に於て調査蒐集中の結果研究中であつたが此の程に至り全部の取纏めを了し殖產當局は是等の資料につき研究の結果近く大體の成案を得たもの如く來る十二月上旬を以て召集さるべき各穀物檢査所長會議の意見をも徵した上遲くも同月末日迄には公布のことゝなる模樣である而して改正の內容は尙秘密に附され居り不明であるが仄聞する所に依れば各地精米業者側の要望は區々なるも大體に於て檢査の實施に伴ふ移出價格の昂騰が生產費の增加に伴はぬ故先づ生產費の減少を圖るべく可及的便宜の方法に出で目下格付の階級を增加して等外米の移出に便ぜられたしと云ふにある。然しこれのみならず生產費に多額を要するは（イ）精白設備の不完全（ロ）使用動力の價格不廉（ハ）操業不定なる爲め人夫賃に多くの支出を要す（ニ）同上の理由に依り機械銷却等も少からず等に原因し現に某地に於ては

白米一石に付

二圓內外の精米費を支出すれば足るに他の一部に於ては四圓以上の支出を要する實例あり斯くの如き狀態で改善の餘地は尙多くあるべしとの意見も行はれて居るが兎も角當業者の苦痛については當局も充分考究して居る模樣である。

米東洋視察團

大擧して來鮮

米國トーマスクック社と並稱せらるゝ旅行案內社として世界に有名なるエキスプレスカンパニーの主催に成る東洋觀光團の一行約百八十名は此度米國より來朝し愈々十二月廿六日神戶寄港直に二班に分ち先發班六十名は朝鮮觀光の爲め十二月廿八九日頃入京城朝鮮ホテルに入り引續き二班三班も來る一月六日頃迄に全部來鮮京城を經て支那に向ふ豫定であると

商議選擧

龍山方面形勢

近づいた商議改選で龍山方面から出馬する一級候補者に陣內茂吉、渡邊定一郎兩氏に一致せる模樣であるが三級議員は可なり多數の呼聲あり舊龍山では松本卿三氏、藤田安之進、新龍山では田川常次郎氏、川田又藏氏等あり尙新龍山大塚務吉氏は一部有志より推されて立候補を聲明せる等正に有權以上多數の候補者現れたが此現狀を收拾すべく新龍山方面は二十四日午後一時より倉庫金融會社樓上に有權者大會を催し公認候補者を選定すべく更に舊龍山では同一の意味で二十三日夜有權者大會を開催したが出席者四十名許りにて成立せず廿四日午後七時から元町本願寺に有權者全部の大會を開催し公認候補を選定する段取となつた

朝鮮鑛業界の變遷（三）

發展の基礎は年と共に鞏固を加ふ

朝鮮に於ける鑛山事業の多くは秩序的採掘を試みるもの少く直に採鑛を行ふ狀況であるこれ畢竟企業資金乏しきが爲資金の回收を急ぐ結果ならんか今左に採鑛狀況を一言すれば採掘の方法は近時漸く舊來の原始的姑息なる士法の域を脫して稍進步せる士法又は洋式採掘法に依るものを生ずるに至つた士法とは鑛主に於て德大と稱する坑夫の頭領に採掘を委ね採掘したる鑛物は鑛主と之を分配するか又は之に代る分配方法に依るものにして其採掘の方法は幾多の迂曲せる狹き坑穴を開掘し『パカチ』『チゲ』又は石油鑵にて水を汲出し鑛石を運搬するを常とし掘進には爆藥を使用せず爲に多くは軟弱なる風化帶のみを採掘するに過ぎず稍進步せる士法は大掘と

鑛主の直營掘

とを併用するものにして坑道を開鑿し主として上向階段法に依り採鑛し爆藥を使用して鑛石を運搬し排水坑道又は簡單なる排水喞筒を設置せるは其の之れなり次に洋式採掘は大規模の下に永遠の計畫を樹て鑛利の保護を留意し現代式採掘法に依り機械を使用し採掘するものにして朝鮮の多くは不完全なるものなるが漸次發展に向ひ之を昔日に比する時は其進步の跡見るべきものがある次に選鑛設備の現況は少數の鑛山を除き未だ甚だ不備なるを以て夫れが爲め鑛業不振を少からず其概況を述ぶれば朝鮮の金鑛は概ね硫化鑛にして金銀は主として之等硫化鑛中に含有せらるゝが故に其選鑛は鑛業上最も肝要なるに選鑛の機械的設備を有するのは遂安鑛山のみにして又雲山鑛山、甕津鑛山等其他は殆ど不完全なる手選を爲すに止まる朝鮮特產物の一たる黑鉛鑛に就ては其の如き其性質は甚だ優良に屬するも品位の點に比し選鑛設備なきもの多く砂金鑛床に砂金採取設備を缺くの又燒鑛設備の施設あるは二三の鑛業所あるのみにして其他は甚だ幼稚なる方法に依る『タングステン』鑛は朝鮮鑛產物中豐富なるものなるが曾て『タングステン』鑛の盛時を極めたりし當時に於てすら僅に慶陽鑛山金剛鑛山を除きては何等の設備なく而も此等兩鑛山に於ても尙改良研究を要するもの少からざるものがある更に製錬業に付いては製錬設備を有せざるもの多く其之を有するもの不完全のもの多きを占む製錬事業は採掘と同じく士法稍進步せる士法及洋式の三種あり今之を金鑛に就きて略述すれば士法とは水力を利用して木製搗鑛機に依り鑛石を碎き水銀を投じて混汞として採取する方法にして稍進步せる士法とは瓦斯機關又は水車に依り搗鑛機を運轉し混汞板等を設備して處理鑛量を大ならしめ又簡單なる青化收金をなすものなり洋式とは機械力により混汞、青化、浮游選鑛、砂鑛採取、青化製錬等の諸設備を完備せるものを云ふ、而して洋式の完全なるは金鑛については雲山、昌城、甕山等の各鑛山、鐵鑛に付いては兼二浦製鐵所、甲山鑛山、鉛鑛に付いては古河や安州鑛業所等のみにして他は士法或は稍進步せる士法によるものである

以上鑛業一般の狀況を示したが今朝鮮に於ける四大鑛物たる金、鐵、黑鉛、無煙炭に就て更に詳述すべし

朝鮮對外貿易

十一月上半期狀況

本年十一月上半期の朝鮮對外國貿易總額は輸出六十一萬餘圓輸入二百六十二萬餘圓合計三百二十五萬餘圓で前年同期に比し輸出九萬餘圓輸入三十七萬餘圓合計四十六萬餘圓の減少を告げた

而して一月以降累計額は輸出一千八百六十萬餘圓、輸入八千九百四十三萬餘圓、合計一億八百五萬餘圓で輸入超過七千八十二萬餘圓を計上し、之を前年同期と對照すれば輸出三百三十五萬餘圓輸入三百八十六萬餘圓、合計七百二十二萬餘圓の增進で入超額も多少殖えて居る。次に上半期中重要品の狀況を述べんか輸出では魚類海藻木材等多少增加したけれども米燐寸牛皮及內地產を主とする綿織物等減少を呈し、又輸入では船便の關係から石油三十九萬餘圓を增加し其他豆類、食鹽及內地向を主とする棉類並に豆粕も相當增進した然るに重要品の過半は不振を呈し就中木材の二十五萬餘圓酒類の十一萬餘圓等は減額の大なるものであつた

金剛電鐵總會

鐵道財團設定及金借入

【東京電報】金剛山電氣鐵道株式會社は二十四日午後一時半より會社有樂町出張所に於て第八回定期株主總會を開き第一號議案營業報告及損益計算書承認の件第二號議案當期利益金處分案（配當年八分）は原案通り可決し第三號議案退任取締役監査役補選の件は重役一任と決し第四號議案鐵原金化間の商中登里發電所中登里鐵原京城間の送電線路並に鐵原及び京城變電所を抵當物となし鐵原財團を設定し借入金を爲すの件は原案可決し借入金額利率期間等は重役會に一任に決し終つて之に對する社長の說明ありて午後二時閉會した今期の利益金處分次の如し

金一、三四四、一〇圓	當期利益金
四五、六九八、九〇	前期繰越金
一四九、三六六、九九	政府補助金
計二五六、四八〇、六九	
內 六六、三一	法定積立金
六六、三一	別途積立金
四〇、七二九、一〇	借入金利拂
一〇、〇〇〇、〇〇	（年八分）株主配當 但一株に付一圓
九六、〇六九、〇四	後期繰越

歲末決濟困難

歲末接近と共に各商人間の融通資金は益々逼迫を告げ個人の取引銀行は日步十一錢以上最高四十錢に達し昨年に比し著しく昂騰を呈してゐるが無盡講落の總額年二割以上の高利廻りとなり小商人は經營難に陷つてゐる。最近市中に閉店の止むなきに至るものは金利高の爲め採算の取れぬ上に實用品以外の商品賣行きが減退したからで各商店共夫々研究中であるらしい、併し銀行側では資金不足の爲め依然警戒の手を緩めず來月に入り決濟資金の需要が起つても之に對する供給は一部分に過ぎぬやうだから鮮內各地共歲末の決濟の圓滑は期し難い模樣であると

鮮內の海運業

鮮內に於ける十月末現在の海運業會社は株式十、合資六、合名三合計十九社、公稱資本五百三十九萬八千五百圓拂込資本四百八十七萬三百七十五圓で之れを前年同月末に比すると社數に於て二十二の減少であるが公稱資本に於て百八十餘萬圓の增加である資本十萬圓以上の現在數は次ぎの通りである

會社名	所在地	資本
鴨綠江運輸	新義州	一〇〇
朝鮮物產	大邱	一〇〇
吉田運輸	元山	五〇〇
齋藤運輸	咸興	二〇〇
釜山運輸	釜山	二〇〇
全南運輸	長城	一〇〇
靈巖運輸	靈巖	一〇〇
海南共同	海南	一五〇
朝鮮運輸	清州	一五〇
海鮮運送	木浦	一〇〇
歡寧運輸	黃海	一〇〇
馬山運送	馬山	一〇〇
大邱運送	大邱	一〇〇
朝鮮運輸	京城	五〇〇

公會私會

◇**總督邸午餐會** 齋藤總督は目下入城中の新平壤鑛業部長海軍機關大佐松原彥七氏及田中鑛業部長機關少將永谷光太郎氏外八名を廿四日午後零時半より官邸に招待し午餐の饗應を爲した

◇**遞信局の講話** 遞信局では二十四日午後三時から湖南日報社の鎌田敬藏氏を聘し氏は同局職員の爲めに『國民自營の秋』と題して現代思想問題に關する講話を試みた

◇**總監服部博士招待** 有吉政務總監は目下入城中の服部宇之吉博士を二十四日午後六時半より官邸に招待晚餐の饗應をなした

◇**林野調查委員會** 總督府に於ては來る廿六日及び廿七日の兩日本府第一會議室に於て林野調查委員會を開催する筈

◇**徵兵記念講演** 來る二十八日は徵兵令發布滿十五週年記念日に相當するので軍司令部では大佐中村中佐當日は在龍山各隊內に於て徵兵令に關する講演を行ふ由

◇**偕行社の御成講話** 二十四日午後一時より龍山偕行社で左の御成講話が行はれた
朝鮮に於ける鐵道の發達及現狀に就て　京鐵局次長　黑澤明九郎氏

人事消息

▲篠原英太郎氏（殖產局事務官）洋行中の處十一月十日桑港發太陽丸にて二十七日神戶（又は橫濱）著の筈
▲佐々木仁氏（遞信局工務課技師）昨年春以來電信電話事業視察の爲め歐米各國へ出張中の處二十四日午後六時五十分京城驛著列車に歸任の筈
▲鈴木要太郎氏（間島總領事）廿四日朝退城
▲船田中氏（拓殖事務局書記官）同上
▲船津辰一氏（奉天總領事）同上
▲山內四一氏（哈爾賓總領事）同上
▲西澤義長氏（安東領事）同上
▲深澤暹氏（吉林總領事代理）同上
▲藤野慶光氏（遼陽領事）同上
▲渡邊理惠氏（間島總領事代理）同上
▲西春彥氏（長春領事）同上
▲吉原大藏氏（鄭家屯領事）同上
▲阿部政軍郎氏（通化領事分館主任）同上
▲田中繁三氏（海龍領事分館主任）同上
▲猪上定治氏（外務省亞細亞局第三課長）同上
▲中山佐之佑氏（關東廳警務局長）同上
▲田中千吉氏（關東廳殖產課長）同上
▲赤羽克己氏（南滿洲鐵道理事）同上
▲八木武三郎氏（東拓理事）廿三日夜入城天圓樓へ
▲內藤游氏（工學博士）廿四日夜入城同上
▲恩田銅吉氏（朝郵專務）廿三日夜釜山出張
▲平井熊三郎氏（滿業信託專務）廿六日大阪より來城の筈
▲八木武三郎氏（東拓評滿理事）二十三日入城十五日午前十時發東上する
▲松本民次郎氏（朝鐵監査役）二十二日朝東上

ヨシアシ

◇白米檢查規則を撤廢してくれと云ふ要望があるとのことである、ソレよりか檢查の必要のない白米をだすことが一番早解りだらう。

◇朝鮮では警察制度をやつて居るのにコレを撤廢せよと力むものがある騷々しいことだ。

◇カラハン君は近く歸國するらしい一人淋しくあの露西亞へ歸るのか

◇外交團は近く支那政府に勸告狀を送るらしい、一體今日迄此の種勸告狀をどの位送つてあるかしら。

◇朝鮮としては忘るゝことが出來ない長谷川好道元帥が重態だと云ふ切に回癒を祈る。

◇この程張作霖君は新聞取締令を發して違反者は本國と外國の新聞とを問はず發行禁止の旨を布達したさうだ、馬賊討伐令との考へ違ひではないか。

暴風警報

廿四日午後二時仁川觀測所發

風强かるべし

低氣壓は朝鮮中部西岸の沖にあつて七五六粍を示し東に進行しつゝある、而して高氣壓に伴ふ季節風强く氣壓急降するであらう

禿頭に毛が生へる

九大旭博士が發見した「玄華」

藥の說去も近く公表する

毛の無い頭と隨しその內容を發表し同教室北原醫學士はその實驗の結果を報告して人氣を湧かした

旭博士の發表によると頭の毛がなくなる病にも大別して二種ありして禿たものは如何ともする事も出來ぬが特發性のもの即ち圓形禿髮症（俗にいふ蓬禿）や梅毒性禿髮症は困難ではあるが何等かの治療法があると思はれてゐた……尤も學者間には以外の關係と共に依つてゐたものであつた處が先に白耳義の生理學者ツンツ教授が內服藥を發見して賣出した餘り効果がなく我國にはよく知られなかつとに著手し昨年十一月末九大藥物教授石坂博士の助言に依つて一種の藥劑を得動物試驗から人體に應用して遂に毛の生へる藥を完成するに至つたものである。「玄華」と命名する藥であるが其の效果に就て北原醫學士の實驗報告によると約四十名の患者に對して殆ど全部が完全に發毛を來し早きは毛のなかつた男女三名が四五週間で新しい毛髮を發生して居るものが見られ尙會者の目を驚かしたとの事した例なども旭博士は更に今後機を見て此の新藥の製法に就ても公表する筈である

新嘗祭御親祭

[illegible]

烏貝展覽會

京城烏貝會では二十四日午後七時半から[illegible]第三十三回展覽會を開催

廉價卽賣

十一月二十六日二十七日

東京 長火鉢

材料は極く吟味三年以上乾燥絕對に狂ひを生ぜず體裁良く仕事に念が入つてをりますから申分がありません値段は產地直接ですから安い事は自慢です好季は二度と來ません

欅製＝長火鉢＝銅落し付
特價 二十一圓 二十五圓 二十九圓 三十三圓以上
數に限りがありますから早い方……

合資會社 京城日報社代理部

京城商業會議所評議員候補者

日清生命保險株式會社 朝鮮支社

公認 黃金町二丁目一同
生命保險同業者一同
推薦 各町有權者有志

京日案內

御挨拶 私共二人は永らく御當地に御厄介になりました。本日御別れを致します。厚く御禮申上げます 十一月二十三日 平壤を去るに臨みて 田中玄黃 同 淑惠

五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 活字名八號活字日每ニ式拾錢增料金前納ノ事

株券 金融 自九時至五時 日步安 商業便宜に取扱申上候 御照會次第返信 電話本局二一四〇番 明治町一ノ十八 竹下

犬尋 ポインター牝本年三月生白と茶の斑毛に茶の斑あり本月十七日朝逃走す心當りの方又は通知の方には謝禮す 明治町二の三〇 本願寺 電話本局二三四〇

觀相 右龍子先生直傳 從五位勳五等（龍溪）酒井三郎 京城本町五丁目八十一番地 電話本局一一九二番

結婚 御希望の御方は無料にて御世話致します 直接御來談ありたし 東小門外電話光化門一三三 平山牧場 平山政榮

下宿 高尚閑雅の場所地方上京者の宿泊に便宜御服計にて御一致絕對に以上大勉強申上候 京城南米倉町二〇五 和樂園

募集 女學生數名三ヶ月で速成美顏術及美髮を教授す希望者は切手封入左記に御聞合せの事 規則書送付致します 京城本町二丁目 京城女子美髮學會

毛皮 なめし並に仕立 鳥獸剝製標本製造鳥類毛皮買入 毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 電話二〇六一番 增元商行

貸家 黃金町三丁目七一番地倉庫付向き御希望の方は左に御來談下さい 京城黃金町三ノ七一 電話本局二四四番 原田

採用 男女事務員募集御希望の者は履歷書携帶來談あれ 京城南大門通日本生命ビルヂング二階一七號 鮮滿拓殖協會

古本 飛切御報次第參上 買入 大正十三年日記類大賣出し 一誠堂書店 本町四丁目一〇八 振替京城五一九九

金融 證券 其他晝夜共 日步安 親切丁寧極めて迅速取扱 京城永樂町（中央館前）電話本局一六六七 山上

古本 誠實買入御報次第參上仕候 本店京城本町二 支店公平洞六五 電本參四八 振替京城參參七〇 文光堂書店

ほねつぎ もみりやうぢ 一切の治療御依賴に應ず 京城明治町貳丁目三越裏 柔術道場

下宿 昌慶苑停留所より東小門に至る電車道約三丁新築二階建湯殿設備あり殊に日あたり絕佳 東四洞一一 竹翠館

公債 及び賜金保管通帳有價證券高價買入れ 恩給退隱料立替低利 京城府古市町三五 電本局六九一番 江州屋本店

貸家 店舖兼住宅向敷地六十坪二階建五十坪場所南大門一丁目 三國商會

特別欄

募集 記者 外交員 事務員各若干名採用 給料面談 履歷書持參午後六時以後 京城吉野町一 朝鮮時報支社

店員 數名募集 內地人にして十五六歲より二十歲位の者 市內に保證人を要す 希望者來談あれ 京城本町一丁目 ますや呉服店

店員 年齡十五六歲の內地人 希望者は履歷書持參本人來談あれ 京城南大門外四五三番地 德本銃砲火藥部 電本二、七七二

讓店 事務所 商店向 大廣門前當店移轉に付至急讓りたし御希望の方は須賀商會へ御來談ありたし 電話本局一八三五番

通信教授 **バイオリン尺八** 何人もスグ上達する新發明獨習法 くわしき規則書呈す（四錢切手送れ）福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

右解職當所に關係無之候也 京城黃金町二丁目 帝國興信所支所 **上野佐三**

內科、小兒科 仁川仲町 **高木醫院** 電話七一九番

てんかん病 コドモヒキツケは永年の病も日なでヒミツにナオス事を入助に無代で教ゆ切手三錢送れ 名古屋市中區南小川町 救生館

產科 婦人科 外科 花柳病科 仁川寶町 入院隨意 **鶴田醫院** 電話七三四番

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り

驛名	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗陽里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り

驛名	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗陽里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里

…犯した…大學齒科醫學部…
日本皮膚科學會例會で「余り…」
…ち老人になつたり外傷になつた
…部から用ゐる迄に止まるのと…
…い老へを持つてゐたので…

『月夜に鷹』の童謠で懸な詩才の天稟を示し給ふた澄宮さまは震災後も青山御殿より學習院に御通學中であるが風雨の日もお厭ひなく毎日往復共徒歩で御通學遊ばされてゐる——寫眞は登校の澄宮殿下

甘粕事件續行公判

私の部下を罪人にするは忍びぬ

——と甘粕の陳述

甘粕事件第六回公判は二十四日午前九時二十五分開廷、山田檢察官の論告に入る、檢察官は底力ある音聲で犯罪の内容を概述し、犯行を憲兵隊内に於て行ひ、屍體を構内の井戸に投ぜしこと、宗一の殺害等は何れも犯罪を隱蔽する目的にある又鴨志田、本多が宗一を殺せしは甘粕と森の勸誘に基くものであるとて陸軍刑法、軍隊内務書、成數令、憲兵條令等を引用して軍隊の服從關係、職務上の命令等を論じ進んで休憩に入り甘粕以下別項所報の如くそれぞれ求刑があつた、此時甘粕は上等兵の利益の爲めに一言したしとて許可を受け『上等兵等は私がやらせなければやらなかつたものと思ひます、私の命令で機械的に働いてゐた彼等を罪人とするに忍びません寛大の御處分を願ひます』と陳述し辯護士の辯論となつた

龍山に大旋風

電話線の切斷二十回線

きのふ四時半の出來事

二十四日午後四時半頃霰混りの雨が降り出すと見る間に突然龍山方面に大旋風起り其音物凄く、龍山電話分局管下普通線の二十回線は爲めに切斷され、山下コークスの板塀は全部倒壞し、元町二丁目エム寫眞館の寫場の天井の板硝子は一大音響と共に吹き飛ばされた、同時に歩兵第七十八聯隊の水道支線附近の電話柱も吹き折られた處が其上を牛車が通行したので電線は無茶苦茶に縺れて手のつけやうのない慘狀を呈した、分局では直に工夫を派して復舊に努めたので同夜までに十二回線を修理することを得た其他の斷線又は地氣は二十五日早朝から復舊工事をやることになつてゐる、其他にも被害少からぬ見込で目下取調べ中である

助かつた京城と光化門局

低氣壓は朝鮮中部西岸

龍山電話分局の被害あつたので京城本局に被害の有無を問合せると少しの故障もなかつたとの事であるが、光化門分局の方は一時に四十回線の故障があつたのみで別段切斷されたものはなかつた模樣である、これに關しても旋風は龍山を襲つたのみで過ぎ去つたものらしい、右に就て京城測候所では語る『低氣壓が朝鮮中部の西海岸にありまして七百五十六耗内外を示してゐまして進行方向は東方でありました、低氣壓が支那北部に優勢なる高氣壓が現れてゐました、それが發達の迅速なることは驚くばかりで不思議だと思つてゐました、低氣壓關係から龍山に旋風が起つたものと思はれます』

府内を荒した

强盗團

一味捕はる

本年二月から府内を荒し廻つた九人組の强盗が六人逮捕され、二十四日檢事局送りとなつた被告は京畿道高陽郡龍仁面東幕里李容元(三二)府内吉野町勞働人夫合宿所方朴敬善(四三)高陽郡崇仁面敦岩里二八一嚴平山(三二)住所不定崔莫童(二四)住所不詳金順萬(三二)府内明治町二勞働人夫合宿所方全今錄(二八)府内岡崎町四三崔東烈(二七)京畿道金浦郡楊東面木洞里五七李平山(二一)府内吉野町一ノ一三金龍雲(三五)の九名であるが嚴平山、崔莫童、金順萬の三人は逃走したので未逮捕になつてゐる、被告李容元、崔莫童、崔東烈の三名は本年二月十四日午前二時府内桃花洞一五雜貨小賣商李永淑方に蠟燭を買つてくれと呼んで戸を開けさせ其隙に押入りさま突然鐵棒を以て同人後頭部を毆打し現金一圓五十錢及び同人の母の髮にさしてゐた銀簪一本及び商品數點を強奪して去つた。越えて九月二十七日午前一時頃高陽郡龍仁面大峴里朴龍文方に押し入り同人を縛り上げ現金一圓…た、其他九名の者も…箇所にて或る時は…脅迫し、ある時は…て強奪を働いてゐ…

大火後大もての火災保險勸誘員

成績のいゝのは月收一…

最近府内本町二丁目や四丁目、岡崎町に大火があり、而も二丁目の大火原因が放火と判明したので住民はそれに脅えた譯でもあるまいがこの頃火災保險の申込みが非常に多い、保險屋さんは忙殺されてゐる、朝鮮海上火災の社員は語る『冬期になると例年火災保險の申込が非常に殖えます、本年は目のあたりに大火を見せられた關係もあるでせうが例年より二三割は多い樣です、私どもでは別に外交員を置かないで内勤者が手を分けてお申込を受けたお宅へ伺ひますが最近では燒け出されて保險かしですからネ』と又朝鮮生命保險支…『かう火事が多…整つてゐない…料金の率も高く…ませんが他の會…然それも出來ず…外交員は本業だ…月働がらるゝ者…近では勸誘員…を見てゐるお客…するので自然…の好いのは月額…るでせう』

盗難に遭つた時は斯うして欲しい

警察側から被害…

近來府内各所に盜難事件が頻發するので其筋では犯人の檢擧に努めて居るが被害者の方では萬一盜難の被害に就いてどんなことを心得て置かねばならないか司法當局は『時代は民衆警察とまで進んで居るは誠に結構なことである殊に強竊盜の如きは第一被害の發見の早い遲いに因り檢擧の難易がある例へば病氣の初期に於て醫師の診斷治療を受けると同樣に盜難届等も成るべく早く提出して貰ひたい、又被害者は…滅をなすことを…犯罪現場の維持と…切である、遺留品…るから家族雇人…ぬやうにして係…處置することも必…者は觸り合とか…ずに見聞したこと…る事柄は腹藏なく…ばならぬ』と語つ…

仁川商業生徒と軍隊との聯合演習

きのふ汝矣島…

近來學校生徒の軍事研究の傾向が增加し鮮内各中等學校でも盛んになつて來た、又陸軍側でも此種研究に對しては出來得る限り便宜を與へて居る廿四日仁川南商業學校上級生九十五名と龍山歩兵第七十八聯隊歩兵一…防演習が汝矣島…裁官奈少佐は午…左の如き想定を…

想定 仁川…し敵は數日來…

清朝の末路を喞つ肅親王の王女

名も川島芳子と改めて

日本へ歸化した東寶姫

珍しく晴れた陽の光を船腹に受けながら二十二日大連から門司に入港した商船香港丸に將校マントを纏ひ込んだ人品卑しからぬ老人に伴はれた洋裝の妙齡美人があつた、船客名簿には川島芳子(十六歳)とあるが此の美人を世が世であれば四億の民から仰がれる清朝の皇族故肅親王の王女であると知つた人が果して幾人あつたらう?老人は清朝時代親王の待遇を受けて居た軍事顧問川島浪速氏の晩年の姿だつた川島氏は中年からの聾者である。

◇

耳を通すると王女は低聲擴大器に口を當て記者の質問を取次いで與へる、而も『お父さまく』と呼ぶ。記者の好奇心は王女の身の上に吸ひつけられた。『お孃さまは?』と向直れば浪速氏は笑つて座を外した

◇

王女の話は斯うである——『父肅親王の膝下を離れ今のお父さまへ川島浪速氏に貰はれたのが十一年前私が五歳の時です。本當の名は東寶ですが北京城内で命名されたこの本名は、日本の人となつた私の身の上を生れた當時に豫言したやうなものでも因縁でもあつたの…前の昔、今更申す革命史の第一頁…の上を御想像下…勝氣らしい眸に…

◇

『——先月十二…ました。父肅親…です、父の本葬…の爲め延期され…陰十月二十四日…たのです

◇

——公には申…では宣統帝にお…生れて初めての…れも川島芳子と…たので二晋三晋…のみです、昨年…皇后——それは…にもお目にかゝ…申しました

◇

欠

魂の力（第二百回）

中川雨之助作　小寺柳村畫

流浪の旅へ

京子は、夜明前の暗い街を警官に伴れられて警察署へ行つた。女將のお時を初め、待合の女將や女中たちは、みな出口まで見送つた。誰一人京子の後姿に涙をこぼさぬ者はなかつた。

利加子は『警察署の門前までゝも』と云つて、一緒について行つた。

門前で泣き別れをして、利加子は直其足で、病院へ車を急がせた。病院へ來た時には、既う白々と夜が明けてゐて、門番が門を開けて呉れた。

しかし廊下には、まだ電燈が淡く點つて、何の病室もみな靜まつてゐた。

カーテンを通して、漸く夜明の色が、薄白く硝子窓を染めてゐる病室の內に審一郎と、泉少年と雇ひ婆あさんと三人の鼾が輕く聞えてゐた。

スリッパの音を忍ばせて、ソッとドアを明けた利加子は、何も知らずにスヤ／＼と眠つてゐる審一郎の寢顏を見ると、急に悲しさが胸元に込上げて來た。

『村越さん／＼、大變が出來たんですよ。起きて頂戴』

その聲で、審一郎も泉少年も、婆さんも目を覺ました。

『あのねえ、京子が……警察へ伴れて行かれたのですよ』

それを聞くと、審一郎は瓦破と寢臺の上に起直つてしまつた。

その刹那、彼の頭の中では、昨日京子の持つて來た二千圓の金とそれから起るさまざまの聯想とが恐ろしいものとなつて渦を卷いた。

『姉さん！何うして京子は警察へ行つたのです。え、何の罪で拘引されたのです』

審一郎の聲は顫へてゐた。

『夫人さんに限つて、惡いことをなさる人では有ません。警察は何處の警察です。僕が行つて、樣子を見て參りませう』といつて泉少年は今にも出て行きさうにした。

だが併し、然うした病人の心の緊張も、ほんの暫らくの間であつた。やがて利加子の涙ながらの話を聞くと、兩人の心は、怨しい不安と、悲しみの底へ落ちてしまつた。

京子が大館の邸から二千圓の金を盗んだといふ事と、待合の奧座敷で、深夜に京子が大館を傷つけたといふ事と、この二つの事實が泥濘のやうな力で、審一郎の心を前後左右に衝き動かした。

『ウン』と云つたまゝ、彼は悄然と悶絕してしまつた。泉少年と利加子とが、看護婦を呼ぶやら、醫師の手當をするやら、大騷ぎをした。

——それから五日の日は過ぎた——。

京子は取調べの結果、窃盜と傷害と、二つの罪で、起訴されて、そのまゝ未決囚として刑務所に送られてしまつた。

京子が拘引されて間もなく、荒井博士の手許から、大館に對する脅迫と强姦未遂の罪を指摘した告訴狀が京子の名で提出され、それと同時に、約五萬圓に近い、會社の社金橫領の告訴も提出された。

大館が引致されると、その連累者として臼井をはじめ、塚谷工場の重立つた者が數名拘引された。

その事件を報道した新聞紙は、更に塚谷の娘英子に痛罵の筆を加えた。中には英子の情夫として牧田の名を掲げた新聞もあつた。

英子は只小さくなつて世の中から隱れ頼のいてゐた。

京子が罪を犯したと聞いて、審一郎の父の兵馬は『好い機會が來た』といつて喜んだ。彼は無論審一郎が、京子を捨てゝ家に歸るものだと、只單純に然う思つてゐたのだ。併し祿郎も逸枝も、決して然うは思はれなかつた。

祿郎が最初に拒絕してゐる審一郎を見舞ひ、二度目に來た時にはモウ審一郎は病院に居なかつたのである。

例の工場の傍の小屋へも行つてみたが、そこにも彼の姿が發見されなかつた。

——十日の後であつた——東北地方行きの夜汽車の三等室の一隅に、貧しい旅裝の審一郎が乘つてゐた。

彼の世界は、彼と京子と二人きりの世界であつた。總ての人事は彼に取つて、その世界の背景に過ぎなかつた。彼は彼の世界に京子と只二人で活きて居ればそれで宜いのであつた。

彼は京子が、釋されて牢獄から出て來るまで、旅から旅を流浪して、その日の來るのを待たうとするのであつた。

何處を出て何處へ行くか、それは彼にも分らなかつた。只京子の魂の力にひきずられつゝ……。

…（完）…

懷疑

石川喜代治

醉つたオレンヂいろの、
永劫に褪めざるオレンヂいろの、
深夜待燈の下に、
私は力なく步む。

湖の底の如なこの寂滅を破るまい
——これが人生の伴侶なのだから——

私は凝視した、凡てのものを——
雷針は二三度搖れる、
濃い輪廓の家が闇にひつ込んでゆく。
ガランと擴くなつた通路が私の氣になる。

やがて、吹く風に似た騷音を聽く、
不思議！騷音のうちなるおと、
——それが一つ二つじやないのだから——

若し人間の誇といふものが私にもあつて、
人生の頽爛で臭はつてゐる肉塊でなかつたら！
私はなにを求めて彷徨しなければならないのだ！
だがどうして、
私を現實からひき離すことが出來るだらう！
暗い錆色の現實から……

天上で讃美歌が響く、
彼等の舞踏は止む。
——なぜやすんだ——私は心で云つた。
——讃美歌をうたふとき、
私達も凝つとして居なければならないのだ——と叫いた。
苦しい息が私からもれた。

生る者ばかりが感ずる、
強い自己意識か、
永遠の現實を境界に、
此蠱惑的な人生に消えて行つた。

アッハ……
讃美歌より高い、
時どき……だ。
——なぜ續けないんだらう——
アッハ……こんどは低音だ。
彼等がピクリ踏む。
まさかあれが否定であるまい。

俳句　內藤鳴雪選

題『月』（十）

○谷山　沐生　月の夜や舟の切り行く波白し
○谷山　我樂　月に灯消えし家の座敷かな
○同　案波　戸を洩れて寢顏に射すや秋の月
○同　翠　山寺や月影更くる手洗鉢
○同　雲月　三味の音も靜になりぬ月見舟
○同　一櫻　船人は月見て思ふ故郷かな
○同　谷水　登山者の一寢入して月見かな
○鎭海　かよ　明月に踏みにじられし菜畑かな
○谷山　春六　辟太き友訪ね來る月夜哉
○龍山　五平太　琵琶を彈く僧の端居や月今宵
○京城　宵池　大寺を繞して過ぐる月夜かな
○京城　月兎　窓の月影は大河に流れ行く
○木浦　朴登植

月落つや顯々の御代木黑々と
○龍山　黑咲　川口や乘り捨てゝある月の舟
○馬山　居洞　酒三更月なき里となりにけり
○重山　頂翠　丘の上に草の戰ぎや夏の月

菊坡氏歡迎句會

一一、二五、京城　末刀居

菊坡氏釜山岩夜發行所に來訪。取敢えず最寄同人旧集り句莚を張る。頃日多雨あり雨あり霰あり寒氣頓に加はりて火桶の火いみゝ燦んなる夜半、少數膝を交へて創作と評論を恣にす。

鵜溜ただ夕日の中に霙れ鳧　菊坡
寢襲の少し時雨けり蝠堀　同
蝠堀時々面て上げにけり　同
還るゝや京霧溜れる舗の底　末刀
還るゝや霧坂ためる串陸音　同
堀る畠に地に投げられし蕪かな　同
大根荷を蒼ぎ居る牛車かな　鐵嶺
障子見ゆる宿への徑哀かな　同
掘り出せし蕪の上の冬日哉　同
鮭食へばあり氷子霙れ通　同
水巻く霙れて河岸の灯ま林し　禪骨
市山も光あるを見て蕪掘る　同
蕪掘つて土手の温さと上り鳬　番茶
軒低く蹲げるモヤシ霙落る　同
冬の霙るゝを聞く炬燵哉　靈溜子
還るゝや戸袋内の沈爐　同
蝠堀の桶とりのけて其ドを　同

蝸牛句會（京城）

竹原泉園選

深雪きて見上ぐる蜑や蔦紅葉　漢山
鯨群に動搖めく岬の漁村哉　同
刈穗や驛まだ暗く友を待つ　点風
通りかゝる京の濱や旅日記　同
初嵐の人と語れり夜の汽車　東村
夜會の窓を覆ふや蔦かづら　同
石垣や蔦這ひかゝる夕の月　双月
漂泊漁捲く波に隱れけり　同
鯨漁者いて眠はふ漁村かな　五郎
冬山の小徑を辿る行者かな　同
川霧の彼方喧しき盛すなり　紫雲
陳上や新酒の鏡抜いて汲む　同
蔦紅葉城壁に添ふ一路かな　吐
空低う冬の山路の暗さかな　同風

木馬吟社（仁川…絹村選）

多の蝿羽さばき居る焙爐哉　絹村
多川に馬の復掛うつりけり
茶の花や一輪摘て下駄重し　鬚白
山影を映して多川澄みに鳬
多川の日射を讃ふや水蒸氣　碉峰
神無月あから擽なる落葉宮
漬け樽の軒に乾けり神無月　文麓
鳥とまる枝を映すや多の川
十月の江流淸に光りけり　浩々
多川に汽笛鳴らして列車哉
山茶花や西日圓の緣高し　交旗
兒の下駄の又鋭なり花茶道
十月や木の葉鳴り居る宮廊下　想仙
聲風の宮木に强し神無月

◇しぶ茶川柳例會　柳山しぶ茶川柳社では二十五日漢江通三角地中央亭附近福丸三酒卷支店跡內山塞念佛氏宅で十一月例會を開く。宿題『汽車』三句當夜持寄のこと、（會費不要）

新刊紹介

▲婦人と新社會（十一月）婦人參政權問題、公認遊廓問題に就いて銳犀な觀察の記事が載せてある、（十錢東京四谷區南伊賀町四一其社）

▲朝鮮鐵道協會々報（十一月）五十錢京城黃金町二ノ一九九朝鮮鐵道協會▲朝鮮土木建築協會々報（十一月）三十錢京城旭町一ノ六三朝鮮土木建築協會▲光（十月）二十錢東京牛込區原町三ノ五三宣光社▲ゴム世界（十一月）三十錢大阪北區上福島北三丁目其社

▲主婦倶樂部（十一月心機轉換號）浮薄俗惡なる言動を避け努めて溫健にまた努めて質實に今後日本婦人の行くべき途を拓かうとする本誌は益々實際的な記事高尚なる精神的の讀物を主として編輯され眞に一般婦人の好伴侶である（四十五錢東京市小石川區原町三其社）

▲ジヤパン、ツトリスト、ビューロー（十一月號）外人の事業其の他に關係ある當業者の業務上に於ける聯絡を增進し外國に我邦の風景事物を紹介し漫遊外人に旅行上の報道便宜を與ふべく隔月に發行さるゝ雜誌である（六十錢東京驛內其發行所）

▲大法（創刊號）世界の各宗教を研究して徹底公正なる大法の下に統一し之れが普及宣傳を爲すべく大法團の機關雜誌である（三十錢 [illegible]）

羅紗と毛布と毛絲

日本及朝鮮へ輸入稅免除

此度大震災に依り勅令第四一七號發布明年三月卅一日迄毛織物の輸入稅を免除せられたり
此秋に當り弊店は平素の御恩報謝を充分奉仕する事を喜び且つ大に得意とし自慢する處に有之候

スコッチ　冬服地　一ヤール二付　金三圓　金五圓
メルトン　冬服地　オーバーコート地　一ヤール二付　金五圓　金六圓　金七圓　金十圓
不變色紺サアジ　合服地　冬服地　極厚地　一ヤール二付　金六圓　金七圓　金八圓　金十六圓
禮服地　一ヤール二付　金拾圓　金拾三圓
縞ヅボン地　一ヤール二付　金七圓
學生服地紺ヘル　一ヤール二付　金三圓　金六圓
白毛布純毛　一等　拾二圓（巾五尺六寸　長七尺　目方五百十匁）
　　二等　拾圓（巾五尺六寸　長七尺　目方四百五十匁）
寢室用同　三等　八圓（巾五尺六寸　長七尺　目方三百五十匁）
　小包料一枚に付　滿洲三十六錢　朝鮮六十五錢　內地六十五錢
旅行用純ラクダ　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓（巾五尺二寸　長六尺　目方六百匁）
縞毛布　小包料　滿洲四十五錢　朝鮮・內地七十五錢
毛糸　編物用　一ポンド二圓五十錢　一ポンド三圓（一ポンド百廿匁）

英國織物直輸入　品質自慢　安賣道樂
大連大山通り　白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番　振替口座（大連）五四〇番
電信略名（ダイレン・シロキヤ）　郵便宛名　大連白木屋洋服店御中

三大特長

一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し、婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛にし體力を强壯ならしむ。

正しき補血强壯增進劑

ブルトーゼ

種類及賣價

補血强壯增進劑　單味ブルトーゼ（半月分金一圓　一月分金二圓）
神經質疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ（半月分金二圓三十錢　一月分金三圓五十錢）
腺病質特効劑　ヨードブルトーゼ（半月分金二圓三十錢　一月分金三圓五十錢）
健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ（半月分金二圓三十錢　一月分金三圓五十錢）
呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ（半月分金二圓五十錢　一月分金三圓五十錢）

發賣　各地藥店にあり
説明書進呈

發賣元　大阪市道修町・京城府西小門町　藤澤友吉商店
代理店　東京市日本橋區伊勢町二六番地（郵便局前）　合資會社　高井商店

Stevens

六十年の信條

スチーブン銃は孰れも六十年間の信條（即ち受取つた代價に對しては必ずそれだけの價値ある品を提供する主義）の下に製作せられてゐる、それで全世界のスポーツマンに愛用せらるゝ所以であります。

狩獵家はスチーブン銃の信賴し得べき事をよく御存じであります。それは熟練な技師の考案の下に極度の注意を以て製作せられて居るからであります。

スチーブン單身銃は上圖の如く『エジクター』附又は『非エジクター』なしの兩種あります。口徑は十二、十六、二十、二十八及四百十番徑の各種ありまして皆精良鋼の銃身を有して無煙火藥用にして各種裝彈の使用に適します、重量は六ポンドです。スチーブン製銃會社は右の外有鷄頭及無鷄頭二連銃並に小口徑施條連發銃等多くの種類を製作いたして居ります、各地の著名なる銃砲店でスチーブン銃を御覽下さい

米國紐育　スチーブン製銃會社

STEVENS ARMS COMPANY,
50 CHURCH STREET,
NEW YORK, U.S.A.

奇蹟的に浊り住友倉庫に燒け殘りし
火さ知らずの極上等毛布三万組の処分賣（但向ふ一週間）

非常特別安値賣出

輸出毛布殘品一枚續（甲二円五十錢　乙二円）
珍柄子供毛布（本毛二円八十錢　並一円）
改良鼠毛布二枚續（甲三円　特四円）
改良茶毛布二枚續（甲三円五十錢　特五円）
改良白毛布二枚續（甲五円　特七円）
上等赤毛布二枚續（甲五円　特六円）
羊白毛布二枚續（甲十五円　特二十円）
羊茶鼠毛布二枚續（甲十二円　特十七円）
ラクダ毛布二枚續（甲十九円　特二十五円）
立派な裏使ひ羊茶無地約五十ヤール一ヤール二円五十錢也
後とも此安い價格に反するも一時は御返金
上何れも以上は市價より三五割安保證付の品丈に御買
地方は代金引換小包で發送

元東京市日本橋区本石町一丁目
現在東京市京橋際第一相互館三階　毛織物問屋　関谷商店

寒くなって来ました

一　又寒くなつて來ました。寒くなると感冒が流行します。感冒は御承知の通り、いつ惡性に變ずるかも知れません。

二　だから感冒に罹つた人は早く治す爲め、罹らない人は豫防の爲め、ホシ感冒錠を服んで頂きたいのであります。

三　ホシ感冒錠は如何に效果顯著であつたかと云ふことは、過去に於て良くされてゐます。

四　幾多の會社工場から幾萬幾千と云ふ大註文がありました。その爲めに、助かつた人の喜びと云つたら非常なものでした。

五　ホシ感冒錠の主成分はキニーネであります。キニーネは御承知の通り唯に解熱藥として神の如き効を奏するのみならず、消化を助長するに與かつて力があるのであります。

六　いつも申上げることですが、病氣と云ふものは瞬時も油斷出來ません。「なアに感冒位」と云ふてゐる裡に肺炎になつたり、氣管支炎を患ふのであります。

七　その爲めの苦悶を思ふたら、早く治療し、豫防して置くことが第一であります。

八　この冬、あなたの御家庭にホシ感冒錠の用意があれば絕對に感冒は近付かないのであります。

ホシ感冒錠

定價　三十錢　五十錢　一圓　二圓

資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京大崎

籾の乾燥　當局の注意を要す

棉花在荷は減少

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城大平通一丁目 合資會社京城日報社 振替京城三〇〇〇番

經濟能力破綻の時
悲痛なる獨首相の演說

【伯林二十二日發電】二十日大混亂裡に休會となつた獨逸議會は二十二日再開された 當日は愈現政府の運命が決せらるゝ重大な日なので議院の各入口は多數の警官で嚴重に警戒された 首相ストレーゼマン博士は立つて左の如き演說を試みたが多數の議員からは大喝采を受けた
ライン、ルール兩地方を佛、白兩軍に占領された事は獨逸の致命傷である而して此の致命傷が尚ほ續いてゐる間は獨逸は到底形勢の挽回を圖り得る望みはない、獨逸は獨逸の支拂ふ賠償金が獨り佛蘭西の懷にばかり這入つて行くのを默視する譯には行かぬ 獨逸は今や既に經濟能力破綻の日に到達したのである外國の資本家の內には獨逸政府に對し尠くとも十億馬克以上を用立するを惜まぬと申込んで呉れた者さへある但し之は現政府が更迭しない事を條件としたものである

獨首相近く辭職か

【伯林二十一日發電】獨逸首相ストレーゼマン氏は近く辭職す可しと觀測さる

前獨首相捕縛さる

【伯林二十二日發電】ドレスデンよりの報道に依れば前獨逸首相サイケネル氏は收賄の廉を以て捕縛された

伯林に食糧暴動起る

【伯林二十一日發電】馬克更に慘落し伯林全市に亘り食糧暴動勃發し多數の麵麭屋及洋服屋は掠奪された

英首相の應酬
曰く「保護政策は公平な策」

【倫敦二十二日發電】英國首相ストレーゼマン氏は自由黨の反對演說に對し酬ゆべく左の如く述べた
現政府の政綱たる保護貿易政策が國民の輿論に副ふか否かを確めるには總選擧を行ふが最も公平であると信じて居る 然るに今反對黨の反對を聞くは實に不思議である更らに意外とする所はアスキス派の自由黨とロイドジヨージ派の國民自由黨との合同である之は恰も狹い寢臺に二人のものが無理に潛り込む樣なもので翌朝までには必ず二人の內何れかゞ轉落されるに違ひない兎も角今次の總選擧は政府の奸策ではない尙英國は砂糖輸入國であるに依つて指導宜しきを得て砂糖生產國でなければならぬ

大使會議意見一致

【巴里二十一日發電】大使會議は前獨逸皇太子歸國事件及び軍事管理に關し意見の一致を見、二十一日夜中に總ての決定を見たる上獨逸に對して之を通牒すべく豫想されてゐる

外交團、支那に勸告

【北京二十一日發電】英國側の消息に依ると外交團は近く支那政府に左の如き勸告狀を送る意があると
一、支那鐵道警備を一層嚴重にすること
二、土匪の掃討を徹底的に行ふこと
三、支那に內亂あるは外國人の生命財產を危くするを以て一日も早く平和統一を圖ること
四、裁兵を實行すること

誤殺事件對日抗議

【北京二十二日發電】外交總長顧維鈞氏は二十一日支那人誤殺事件に對し左の要求を芳澤公使に提出した
一、日本政府は速かに加害者を嚴罰に處する事
二、被害學生の家族に對し日本政府は損害賠償及び救恤金を贈る事

挿橋無電買收決定
日本の獨占權は危殆に瀕した

【北京二十一日發電】外交總長顧維鈞氏は米國公使シユールマン氏と協議し米國から資金を借りて三井の挿橋無電を買收する事に決めた之に依つて支那に於ける日本の無電獨占權は危殆に瀕した

新聞取締抗議提出

【奉天二十二日發電】此の程張作霖氏は新聞取締令を發し違犯者は本國と外國の新聞なるとを問はず發行禁止の旨を布達せるより日本新聞側の攻擊を受け二十二日我總領事館より今年春支那側が我京城日報に對し發賣を禁止したる如き事を再び爲すならば日支國交を阻害す可しとの警告を發した

汽船會社罰さる

【シドニイ二十二日發電】當地東洋汽船會社は政府の廢止せる支那移民八名を上陸せしめた件に依り罰金八百磅を課せられた

森林の伐採權
鈴木商店で獲得

【浦潮二十一日發電】當地鈴木商店は今回沿海縣に於ける建築材木ある年度伐採額五十萬石並にウスリー沿線に於て同じく六十萬石の二ケ年間の伐採權を獲得した尙同契約は二ケ年延長し得るものである

汪公使の赴日

【北京二十一日發電】支那駐日公使汪榮寶氏は留學生學費問題が解決したので近く赴任の筈である

力氏歸國の說

【北京二十三日發電】駐支勞農代表カラハン氏は近く歸國するとの意を洩らしてゐる、或る觀測によれば日露、日支の兩會議がものにならなかつた爲め本國政府と打合せの爲めであると

滿鐵豫算
千九百萬圓增加

【東京電報】南滿洲鐵道明年度豫算は遲くも月末までには主務官廳たる拓殖局に提出し認可を求むる豫定であるが明年度事業豫算總額は四千五百萬圓で昨年の二千六百萬圓に比し一千九百萬圓の增加である

火保問題腹案決定

【東京電報】二十二日の閣議で政府が決定した火災保險問題に對する腹案は大要左の如きものであるが而して當業者の協會代表に提示する所あつたが當業者側では之が即答を控へ考究の結果を齎すことを約した
一、各會社が被保險者に契約金の一割支拂ひに要する資金は政府に於て之を融通する併し之を第三者たる法人に貸す事は同意出來ない
一、資金の融通は政府對各會社別にするが此の償還方法は共同辨濟の形式を採ること
一、現在迄の各會社資產は實質的に將來償還に對する保證とする必要なし
一、利率は二分とす
一、償還年度は共同辨濟の便法に依れば左程長期を要せざる樣考へらる
一、會社營業廢止の時でなければ組合を脫するを得ず
一、此組合は協會加入以外の會社も包轄すること
一、支拂ひ金は契約の高に依らず一率に一割たること

東京側の奮起

【東京電報】火災保險支拂に對する政府案の大綱を示されたので內國保險も東京側會社全部二十三日午後から協議會をなす筈であつたが關西側の歸阪に依り關東側だけ午後三時から保險協會に協議會を開き此上グヅ〳〵しては却て當業者の誠意を疑はれるより此際政府案を妥當であると言ふに傾きつゝあるが何れ近日中に關西側の再上京を待ちて愈々最後の確答をなすに決し午後六時散會した

關西側の態度

【東京電報】火災保險支拂問題に關し所謂關西案を政府に提出して極力自說信用運動中であつた關西各代表は政府の大綱發表と共に關西案が容れられなかつたのに不滿を懷き廿三日協議會を開く事になつて居たにも係はらず急遽歸阪するに至つたので折角纏まりかけた問題に又復障壁が築がれたが關東側は飽迄政府案を決行する意氣込みであるが關西側全部が若し反對すれば關東側も步調が亂れるので此後の關西側の合同は又復注目の焦點になつた、

協議した當面の七事項
領事官會議の內容について
有吉政務總監語る

朝鮮關係領事官會議は廿日より三日間貞洞中樞院に於て開催されたのであるが同會議の目的其他に就き會議統裁者たる有吉政務總監は廿三日官邸に於て總督府出入記者團に對し大要左の如く語る
今回在滿洲領事官等會合して打合會を京城に開催したのは滿洲とは謂はゞお隣りで領域相接し交通頻繁であり殊に朝鮮人の多數が在住する關係から平素事務の連絡を執るべきものがあるのに拘らず從來朝鮮官憲に於て聯絡打合すらない狀態にあつたのだから一堂に會して協議を行ひ親睦を結び將來朝鮮總督府の關係する領事館の事務の進捗に資せんとする目的からであるのである今後に於ても每年一回位此の種の會合を催すは極めて必要なことであると思ふ而して今回打合せた事は朝鮮人の保護、教育と國境地方に於ける匪賊の取締に關する事項であつて其大要は次の如くである
一、在住朝鮮人の生活安定に關する件
即ち在住朝鮮人は下級農民其の大部分を占め累年或は旱魃に遭ひ又は水害を被り剩へ匪賊等の被害の爲め生活の安固を期することが出來ない爲めに當局は之が救濟に年々苦心を重ぬる狀態なるを以て將來是等の障碍を輕減する方法を攻究する事
二、在住朝鮮人小農に對する金融に關する件
即ち在住朝鮮人農民は常に農耕資金缺乏し甚しきに至りては食糧資金の融通を受くることすら困難な狀態であるのである之を以て是等に對して生活資金農耕資金融通の途を攻究する事
三、商租の實施に關する件
即ち在住民の土着安定せしむる爲には從佃商租等の途あるに拘らず之が實施に必要なる手續が未了の爲めに今猶一定の土地に安定する者少く年々北に南に轉々移住する者が多く生活の不安悲慘なる狀態にあるのであるを以て先づ彼等の生活安定の基礎である處の土地の利用に關し相當の方法を攻究する事
四、在滿洲朝鮮人教育に關する件
即ち滿洲地方に於ては朝鮮人教育機關少く從來多數の者は無教育に等しき狀態にあり唯少數の地點に普通教育機關を設けられて居るに過ぎないのである將來は少くも沿線主要地に於ては相當教育を施す方法を攻究する事
五、在住朝鮮人の取締に關する件
即ち滿洲に於ては少數不逞の徒猖獗に良民を苦しめ殊に國境附近に於ては屢朝鮮內に侵入し兇暴を逞うするものがある從來之が取締に關し支那官憲と屢交涉を重ねたるも今尙之等に對する取締は徹底せざるの感がある將來之が取締を嚴にし之が防止の方策を攻究する事
六、在滿朝鮮人の赤化取締に關する件
即ち露領の赤化に伴ふて漸次其の宣傳の魔手は北滿地方の朝鮮人に及びその影響を受くる傾向があるを以て適當なる對策を講じ之が防止に努むる事
七、戶籍屆書類の處理に關する件
即ち從來在住朝鮮人の戶籍關係屆書類の處理は區々であつて本籍地に於て戶籍の整理上困難なる場合が少くないのであるを以て將來書式を協定し之が處理方針を一定することを攻究する事

新領土特別補充金
結局朝鮮豫算は七百萬圓の減少となる

【東京電報】大正十三年度新領土豫算に就きては過日來各殖民地主腦者並に田原拓殖事務局長官大藏當局との間に十二年度實行豫算を協議決定した際種々の折衝を試みた結果大體諒解を得るに至つたが之が正式の交涉に就ては拓殖局で整理中であるから密々終了次第大藏當局と各新領土幹部との間に正式の交涉を見るは來る十二月中頃となるであらうと而して各新領土幹部と大藏當局との間に諒解を得たる所は殖民地とも明年度分の公債全部打ち切りの代りに大體公債額の半額位は特別補充金として國庫より增加支出することで大體左の如き諒解で落ち着くであらう
朝鮮豫算は明年度公債發行二千萬圓を打ち切り其の半額一千萬圓は特別補充金の形式で支出し更に十二年度補充金壹千五百萬餘圓が加はり尙ほ關稅減收に依る三百萬圓を十三年度に補塡する筈であるから結局總額は十二年度總豫算額に比し約七百萬圓を減少し一億三千萬圓位になるであらう

庚申派の形勢

【東京電報】庚申俱樂部代議士の內目下新政黨樹立に參加する者は九名、形勢觀望中の者八名、絕對反對者は宮田、井上の二氏で殘りの五名は好意的中立である

革新俱樂部協議

【東京電報】革新俱樂部では二十日本部に常務委員會を開き新政黨樹立の件につき協議する事になつた

愼重考慮の要

【東京電報】憲政會の若槻、濱口、安達の三氏は二十二日午前十一時加藤總裁を訪問し合同問題に付き打合せを爲したが仄聞する處に據れば

合同問題討議
憲政會幹部會

【東京電報】憲政會では二十三日夜非公式に幹部會を開き合同問題に關する態度に付き協議したが合同派と自重派との間に合同新黨組織後の制度即ち黨首を如何にするか或は合議制であるか等の問題に付き愼重考慮を重ねたが結局何等決する處がなかつた

合同と各派の態度

【東京電報】■■、山邑、關の三氏は革新俱樂部の幹部と會見し、更始一新の秋であるから此際政綱政策の一致したものが眞生命ある新政黨を組織しては如何一方憲政會でも黨內相談の上回答する事になつてゐる旨を述べて合同談を持出したところ革新派側でも一同の意見を聽取した上で回答しやうと云ふ事になつた

議會案件調查
政友政務調查會

【東京電報】政友會では二十二日午後一時半から假本部に政務調查會を開き野田會長以下各部員出席臨時議會の案件に對して調查を進むる事となり先づ其中心問題とし
一、事後承諾案（緊急勅令並に緊急支出に依るもの）
二、財政經綸に關する件（各省の復舊、帝都の復興、火災保險問題、經濟復興問題）に就て意見を交換し結局各十五名の特別委員を擧げて審議する事とし二時半散會

長谷川伯重態

【東京電報】久しく健康を害し牛込早稻田の自邸に引籠り中であつた長谷川好道元帥は昨今重態に陷り何分七十四の老齡とて家人一同憂慮してゐる

辭令

【東京電報】二十二日左の如く發表された
任朝鮮總督府醫院醫官（六等） 廣島縣技手 岸上鑒太郎
總督府技手 澤 德太郎
任朝鮮總督府道技師（七等） 鄭 求忠
任朝鮮總督府醫院醫官（七等） 三好 貫二
任朝鮮公立高等女學校長兼教諭（七等） 渡邊 庫治
朝鮮官業學校教諭（七等）
任朝鮮總督府醫院醫官兼道技師（七等） 朝鮮總督府醫院技手 濱口 誠
依願免本官並に兼官 朝鮮總督府技師 藤井 寬
依願免本官 朝鮮總督府技師 池永 九
依願免本官 朝鮮總督府產業技師 岡野 精■

相良氏特別任用

今回總督府遞信局物資供給局の擔當者として相良三介氏を特別任用した氏は靜岡縣相良村の出身で大正二年帝大卒業後國際貿易商品企業實務に從事し釀工業に就き經驗ある人である

稅務當面の諸問題
官業收入を根幹とすべきか
租稅收入を根幹とすべきか

朝鮮に於ける稅務に關する當面の重要問題としては
一、稅務機關は現在の如く他の行政事務を執る行政官廳に合併して之れを爲すを可とするか又は內地の如く稅務機關の獨立を爲して稅務監督局制度となすべきであるか
二、現在朝鮮の稅種は內地の如く複雜では無いが稅系其他より考察檢討する時は十分研究の餘地はないか即ち稅整理の必要はないか
三、稅務機關獨立や稅制整理の根幹である稅そのものを直接稅を主とするかそれとも間接稅で進むかとの
四、今後新稅として個人所得稅の良否如何等である
第一の稅務機關の獨立問題即ち稅務監督局制度問題は多年の懸案であつたのだが漸く是が實現を爲すことに決定し明年度豫算に計上さるゝに至つたのであるから先づ解決をしたと見做すことが出來る
第二の稅制整理問題は租稅思想の極めて幼稚なる朝鮮の現狀には極めて必要なる問題である稅系其他の方面から考察すると甚だ欠陷の出來ぬものゝみであるが當局では財政調查會に於て研究することになつて居るとのことである
第三の稅そのものを直接稅でいくかそれとも間接稅で進むかとの問題は租稅政策上極めて重要なる問題である世往々にして間接稅の惡稅なるを唱ふる者があるけれども一概に斯く論斷すべきものではない殊に朝鮮の如き民度及び稅の對照となるべきものゝ貧弱なる土地に於ては一層と此の點の考慮を必要とするものであり又稅制整理の根幹を爲すべき問題であるので當局に於いては多年之れが調查を爲しつゝあるがこれ又何れ財政調查會に於て研究決定するに至るべしとのことである
第四の新稅として個人所得稅の良否の問題はこれ又財政調查會に於て研究することゝなつて居るとのことであるが個人所得稅に關しては細密なる調查を當局では完了して居るので問題は當局否如何と時期とのみであると云ふ
而して先進文明國に於ける租稅收入は歲入の根幹を爲して居る朝鮮の現狀は租稅收入は歲入の約四割しか無いその中地租の收入は僅々一千五六百萬圓である內地は如何と云ふに歲入中租稅は約六割を占めて居るのである健全なる財政確立は租稅收入が其の根幹となるやうになつてから始めて期することが出來る若し之に反して官業收入が歲入の運命を左右する財政組織で進まねばならぬとすると業績及び變動常なき財界の如何に依つて歲入に非常なる異動を招致し大體に於て財政の安定を期することが出來ないやうなものである年々豫算の編成に當りて苦惱する所以のものは官業收入を以て歲入の根幹として居るが爲めである即ち一面から云ふと官業收入を歲入の根幹となす財政狀態は甚だ不安なるものであるこの點から見ると朝鮮はこれぞと目ずべき官業收入が無い代りに漸次租稅が歲入の根幹化しつゝあることは財政の基礎を鞏固にする上に於て慶賀すべきことである
租稅負擔の上から見ると內地人は平均一人當り十二三圓になつて居るが朝鮮は僅に三圓に過ぎない商租にあるのであるか從つて地稅の如きでもまだ增徵の餘地は綽々として在るのだが總ての新稅及び增稅は時期であらざると同時に就中朝鮮の地稅を增徵せんとするには先づその以前に於て十分に資本を土地に注入して地力を培養することが先決問題であるこれは單に稅務方面から見て然るのみではなく各種の方面からして當面急を要する根本問題であると。

中間景氣の防止策（下）
國民の勤儉努力に俟つ外はない
東拓理事 尾崎敬義氏談

根本的經濟政策の樹立は經濟上の大問題であつて差當つて名案は無い要は勤儉努力に外ならぬ、ツマリ消費を節約して生產を增加し輸出を獎勵するにある物價が騰貴して輸入が超過すれば其結果正貨は必ず減少する、
我が所有正貨 が僅に一億であつたが大戰前には幸ひにして二十何億の成金となつた、處が其れも震災と云ふべき今度の震災で再び失はんとする外道が無いので輸出を獎勵する外道が無いのである、ソコデ何うして之を防止するかと云へば何を措いても生產費を安くする事だが自分の考へでは我が輸出の大宗といふべき生絲は一ケ年七十五萬斤生產する其內五十萬斤は米國に輸出されてゐるが殘りの二十五萬斤は內地で消費される、今回の樣な非常事件の起つた際には絹物を節約する必要があるからこの
廿五萬斤の內 十五萬斤は絹織物の節約として輸出するが好い一斤千圓として十五萬斤出せば一ケ年に一億五千萬圓の收入がある斯る非常時に際し是れ位節約を勵る事は決して不可能とは云へない、次に朝鮮の立場から云へば米を澤山生產して移出し外國の內地輸入を制限するも好いが蠶絲は朝鮮で一ケ年二十萬斤程出來、尙發達を勵るべき餘地があるから大いに是が增產を獎勵する事、又棉花は紡績原料として我國で米國から每年八億斤程輸入する
日本の紡績業 は中々進步して居て如何なる先進國にも負けは取らぬが惜い事には其原料が內地に無い、輸入の大宗は棉花であつて其輸入額は巨額に達する朝鮮には將來二十五萬町步の棉花栽培が出來るさうだが內地の輸入棉の一億斤を朝鮮から供給する事は不可能で無い、即ち我國震災の救濟は生產を獎勵して輸入を防止するにあるので是は國民の勤儉努力に俟つ外は無い、其根本治療を行ふ前にカンフル注射に依る一時的の景氣が出れば其結果は實に恐るべきものであるから大に
警戒を要する 通貨の膨脹は水に基く事を除かずして是を等閑に附すれば遂に手遲れとなつて根本的治療を施すべき術が無い、之れを一言にして盡せば復興事業の爲めに生ずる一時的景氣を防止する事が刻下の最大急務である

茶話

關稅課長も井上稅務課長も井上で而も同じ稅務局に所屬して居るので電話や給仕の取次で時々喜劇が演ぜられるさうだ▲電話と言へば曾つて兩人が忠淸北南道に相隣して道の第一部長を勤めてゐたものだ▲處が本府から長距離電話で井上さんの方を呼び出し散々油を取つたと云ふ滑稽な話もある▲然し本人を見ると兩人とも似くさくもない尤も稅務課長の井上さんは前內務次官の井上孝哉さんと似た點が多い▲話する時の眼つきから顏の輪廓からソツクリだと言ふ人がある▲ソウ言へば言葉つきも似てゐるじやないかと云ふ者もある但稅務課長の井上さんの方が年は若い▲小西釜山府尹は一寸見たところではどうしても役人のやうではないマルで新聞記者のやうだと云ふ評判である▲人の話に依ると總督府の理事官を辭めてから野依某の雜誌で修養した苦勞人であるとは爭はれないもんだ。

人事消息

▲ニユウエル博士 日本に在住する事三十六年、日本傳道界の開拓者として尊敬せられ居るエイチ、ビー、ニユウエル博士はアメリカンボード（米國組合教會外國傳道部）と日本組合教會本部との相談成立し京城に在住し京城組合教會を助け且諸方面の傳道に從事する事となり過日來任、居を南大門町三十四番（御成町）に定めた、同博士は廿二日官民諸方面の人々訪問して着任の挨拶を爲した

氣象日報（廿四日）

二十四日朝高氣壓は支那北部より朝鮮に擴張し元山沖には小低氣壓がある、全鮮一般に曇天で昨朝よりも稍寒い、二十五日京城は大概晴れ後曇るべし

天氣豫報（二十五日）

晴後曇
廿四日正午 攝氏一一度二 華氏五二度二
廿三日最低 攝氏三度 華氏三七度四

鐵道請負■解除

【東京電報】……本月一日より實施せられたが爾來今回鐵道の復舊に依り前記支那……あらうと
……一百十五萬圓に達する由 ▲成鏡線（元山）十二工區吉岐組、十三工區間組 ▲同（城津）十二工區大倉組

青年團と處女團設置

……月一日から實施することに決定したがこれが爲め家族方面行きの郵便物は一日早く到着すると……當で無料公開すると

年末大賣出

……政略へ趣旨を徹底した

遊廓堀割工事

……はこの際至急申込まれたしと……遺言書類を點檢して臨時に附する額である總豫算額は百三十二萬圓位で十二年度の百三十四萬圓位に……一割であると（雲日）

各種ストーブ

第一號大形鑄鐵爐各 出精値段可申上候
京城府本町三丁目 佐藤半次郎商店 電話本局長二一四三番

特別當座預金利息
右計算濟に付通帳御持參被下度候
京城府黃金町二丁目 株式會社山口銀行京城支店

當選御禮
今回淸州面協議員選擧に際し當選の榮を得たるは偏に有權者各位の深甚なる御同情の賜と深く奉感謝候此段略儀以紙上御禮申上候（イロハ順）
龐寅赫 本多繁造 李謙求 川島由三郎 前田平太 元光漢 江上小三郎 青木正雄 澤田藤兵衛

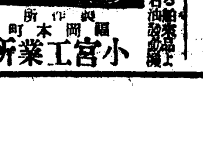
推薦
近藤謙助君を京城商業會議所評議員最適任者と認め推薦致候
門外懇話會 佐賀縣人會 西大門金融組合 西大門貯蓄會 西部有權者

京城商業會議所評議員公認候補者
林菅吉君
を最適任者と認め推薦致候間御贊同の上御投票被成下度願上候
有權者各位
門外懇話會 群馬縣人會 有志

本組合は製造業者より各地方の小賣業者に直接安値に通信販賣す 但御用命の方は營利を目的とせざる本組合に限る
防寒實用 メリヤス 取引確實 破額低廉
◇相場表及取引規定は御申込次第御送付致候
名古屋のメリヤス製造業〜三百軒の團體
名古屋莫大小實用購買組合 名古屋市西區■■町七丁目六番地 電話東長四七四七番 振替名古屋八〇四番

株式名義書換停止公告
大正拾貳年拾貳月壹日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止可致候
大正拾貳年拾壹月 大日本製糖株式會社

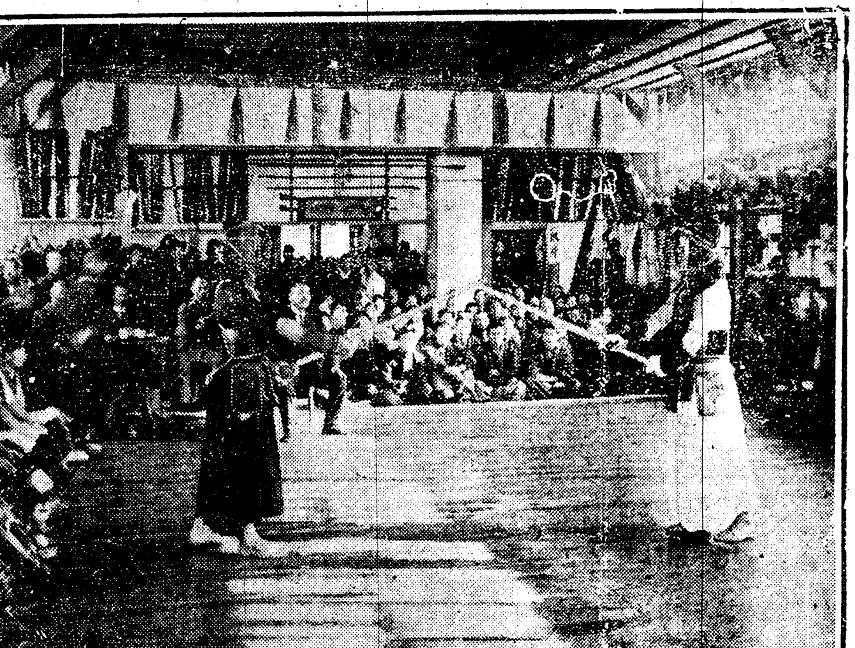
朝鮮風俗寫眞懸賞募集 第一回締切入賞者芳名
入選賞
壹等 京城 杉原繁德殿
貳等 京城 村上元治殿
參等 龍山 原三郎殿
四等 京城 金玉堂殿
五等 開城 池田玉造殿
五等 京城 村上勝利殿
六等 原州 金完植殿
七等 仁川 梶谷靜嵐殿
八等 京城 野々村謙三殿
九等 京城 千代村藤三殿
十等 京城 宮崎千文殿
十等 京城 村上一郎殿
十等 羅南 田村淸一殿
十等 開城 辻三喜雄殿
以上
審査ハ斯界ノ大家岩田鼎、伊藤秋畝、村上天眞ノ三君ニ委囑シ新聞社員寫眞材料店主各位ノ立會ノ上嚴密ニ查定致候
入選印畫ハ今二十五日本町二丁目明治町角弊行支店樓上ニ陳列致候間御隨意ニ御縱覽被成下度候
京城本町二丁目 日之出商行本店

農商務省獎勵 故障破損絕對責任 二馬力能率 （東京特約店）

揚水 四千石 精米 三十石 穀類 三百俵 肥料粉碎 二千貫
製作所 福岡本町 小宮工業所

最新刊
ストリンドベルヒ 戲曲全集 第三卷 參、八〇
弓家七郎著 都市の話 壹、參〇
關口定伸著 電氣の知識 壹、九〇
宮島資夫著 流轉 壹、五五
原田三夫著 子供の科學叢書 一、八〇
荒野耕平著 震災ロマンス 壹、參〇
振替京城二五七三 大阪屋號書店 電話本局六八四、二〇、八大

御會葬御禮
仁川淺間事 福岡利吉
親戚友人 同一

火花を散らして奮闘
本社主催の專門學校劍道大會
勝利の榮冠は高工へ



本社主催專門學校劍道大會は二十三日正午より黄金町京城武德館に於て開催、本社泥谷支配人の挨拶に次いで竹谷審判より試合上の注意あり終つて中居審判より左の如き審判規定を發表した

審判規定

(イ)三本切拔き勝負とす(ロ)一試合十分を經過したる時は引き分けとす。(ハ)無勝負にて七分を經過したる時は一本勝負とす(ニ)一本にて十分を經過したる時は一本勝負を以て勝者とす(ホ)大將或は副將の出でたる試合は時間を制限せず(ヘ)選手負傷し試合不可能の時は棄權と見做す(ト)一方六名負けたる時は裏表審判員交代する事(チ)審判員の宣言に對しては容喙を許さず(リ)戰績の順位は二勝校を以て優勝校とし一勝校是に亞ぐ若し各校一勝一敗なる時は無勝負とす

斯くて戰ひは高工對醫專に始まる先づ兩軍武神に對する禮あり、竹谷審判の『勝負三本』の聲に大會氣分を引立滿場拍手の裡に戰ひに入る(試合開始 正一時審判員竹谷、陣之內)

高工 醫專

先鋒岩本 二ー〇 相良
岩本 二ー〇 鈴木
岩本 二ー〇 三上
岩本 二ー一 植松
岩本 一ー二 足立
柳井 一ー〇 足立
柳井一本を先取して十分を經過し足立を取る
柳井 一ー二 高野
植田 〇ー二 高野
中野 二ー一 高野
中野 一ー二 谷川
小澤 二ー一 谷川
小澤 〇ー二 小野
柳原 二ー一 小野
柳原 一ー二 宇野
吉村 二ー一 宇野
吉村 一ー二 時任
堤 一ー二 時任
須田 二ー〇 時任
須田 二ー〇 副將森岡
須田先づ鮮かな胴を一本取り苦闘の後遂に小手で副將を倒す
須田 〇ー二 大將七島
木場 二ー一 七島

先づ木場胴を取り七島の小手に一本一本となり數合の後遂に木場小手に大將を食つて高工の勝高工は先鋒岩本の殊勳に依り作戰不戰大將横山、副將伊藤を殘して順調に進んで遂に大勝を博した、一敗の醫專は引續き高商を迎擊することゝなり、是非此の戰ひはと云ふ意氣を示し、兩軍元氣一杯に戰ひ試合は互角で興味津々たるものあり、觀衆は手に汗を握ると云ふ緊張味を見せた斯くて醫專の大將、七島敵の副將熊野を倒して兩軍大將戰となつた七島は始め優勢で攻擊に出でしも勝負非常に永引次郎に疲勞の色あり遂に高商の大將木野のために破られたのは面白い試合であつた(審判中居、陣之內三時開始)

醫專 高商

鈴木 二ー一 山崎
鈴木 一ー二 石黒
谷川 二ー〇 石黒
谷川 二ー一 川上
谷川 〇ー二 市丸
相良 〇ー二 市丸
時任 〇ー二 市丸
植松 〇ー二 市丸
宇野 二ー一 市丸
此の時觀衆熱し過ぎ發言が多いため審判より注意を受ける
宇野 〇ー二 平山
小野 二ー〇 平山
小野 〇ー二 西田
三上 二ー〇 西田
三上 二ー一 德永
三上 二ー一 坂本
三上 〇ー二 府中
森岡 〇ー二 府中
高野 二ー〇 府中
高野 二ー〇 瀬戸
高野 〇ー二 副將熊野
高野疲勞甚し
副將足達 〇ー二 副將熊野
小手二本で熊野の勝
大將七島 二ー一 副將熊野
熊野先づ面で一本を先取し七島見事な小手續いて面を取つて勝
大將七島 一ー二 大將木野
七島先づ小手を一本を取つて優勢であつたが木野遂に突きで一本を取り一本一本の勝負となり

高商 高工

平山 二ー一 村田
平山 二ー〇 柳井
川上 〇ー二 小澤
山崎 〇ー二 小澤
瀬戸 〇ー二 小澤
石黒 二ー一 小澤
石黒 二ー一 中野
石黒 〇ー二 岩本
市丸 二ー一 岩本
市丸 二ー一 吉村
市丸 二ー一 柳原
市丸 二ー一 堤
西田 〇ー二 堤
西田 二ー一 須田
坂本 二ー〇 須田
德永 〇ー二 須田
德永 〇ー二 木場
府中 一ー二 木場
副將熊野 一ー二 木場
木場に疲勞の色あり熊野先づ面を得、木場胴、面で遂に副將熊野を破る
大將木野 一ー二 木場

兩將讓らず數十合木野小手に於て一勝の高工と對戰することゝなる此の時既に日は落ち決戰の意氣合は場內に溢れて戰鬪である、始めに高商は先鋒平山の殊勳で氣を揚げたが續いて高工小澤の連勝で形勢逆轉し醫專危しと見へたが高專の石黒に次いで市丸は大手柄の後高工堤の勇奮に敗れ高工は須田の二勝で全く優勢となり、續いて副將木場は敵の勇士德永を難なく片付け續いて府中にも一本も與へず、疲勞を押して副將熊野を破り意氣一杯で敵の大將木野をも敗つて當日の殊勳者と輝き結局此の大會は高工の大勝に歸した(五時開始、審判竹谷、陣之內)

木場立ちもるや先づ美事な面で一本を得木野小手一本を返したが木場面をもつて勝ち戰ひは高工の勝ち高工副將伊藤大將横山を殘す(五時四十五分閉止)

優勝刀と
メタルは高工へ

第一回專門學校劍道大會は非常な盛況の裡に終了京城武德館主陣之內教士より寄附された優勝刀は先づ高工の手に委ねることゝなり、(刀)副將伊藤(メタル)と共に大將横山に授與され拍手の音堂を搖がして此の榮えを祝した尚大會の結果次席は高商三席醫專で高工の大將副將は此の日遂に竹刀を擔らずに濟んだのであつた

兩大學 抗對 競漕
七艇身の差で
東大勝つ

近江瀬田川三千米突のコースで擧行の京大對東大のボートレースは二十三日午後三時三十分擧行結局東大七艇身の差で勝つた(石山電報)

脚本朗讀會 府內好劇者

年に依つて組織されてゐる素人劇團火星座も藝術協會も難行苦行で久しく休演中であつたが火星座では今回藝術協會の小林、大村二氏の入會を見來る二十九日本生命ビル花月食堂で素演並に脚本朗讀會を開催、藤本は額田六福氏の『晩鐘』一幕、中村吉藏氏の『餓乞食』一幕、岡本綺堂氏の『曾我物語』一幕、菊池寛氏の『敵討以上』三幕等である

御手づから綿入を
縫はせ給ふ國母陛下

皇后陛下には罹災民を愍れみ給ひ一萬枚の綿入れを御下賜あらせらるゝ事は既報したが陛下には親しく縫針を採らせ給ひ御手づから縫はせ給ふと漏れ承はる(東京電報)

王世子殿下
愈々明春御洋行
お別れのため御歸鮮

李王世子殿下には二十九日目出度く陸軍大學を御卒業遊ばさるゝに付き李王家より閔李王職長官が上京御祝詞申上げる筈であるが同時に朝鮮貴族を代表して宋秉畯氏も二十三日朝下關經由上京した殿下には明年軍事研究の爲め洋行あらせらるゝに就き、御卒業御報告を兼ねて御別れの爲來春御歸鮮遊ばさる由。

宋秉畯談

御洋行は兵學研究の爲めと聞いてゐるだけで政治經濟方面迄御研究になるか否かは判りません殿下來春の御歸鮮は丁度五回目で殊に殿下が內地に渡航されて十六年目であり且大學御卒業其上御洋行遊ばさるゝと云ふので李王家の御喜びは一通りでない(下關電報)

久邇宮御一家
臨時產院へ

久邇宮邦彥王同妃及良子、信子兩女王殿下には廿三日午前九時半御出門自動車で日本赤十字社本部臨時產院に成らせられ院內隈なく巡覽良子女王には乳兒の哀れな者を何かと御尋問あり、院內に催された常磐婦人會のバザアで種々の御買上があつた(東京電報)

兵曹長の自殺
憲兵隊に拘留中

吳鎭守府附海軍兵曹長村上忠太郎(三〇)は横領罪の嫌疑にて憲兵隊へ拘留中二十二日午後四時頃便所內にて監視の眼をかすめて佩劍にて左胸部を衝いて自殺した原因は犯罪發覺を恐れたからである

本町の乘馬通行
批難の聲が高い
禁止するか何うか
當局では研究中

本町通りは道幅が狹い割合に往來が多く其雜鬧の中を人力車や自轉車が縫うて疾走するので年寄りや女子供の通行は誠に危險でハラ／＼することが多い、要所／＼に立つて居る交通巡査は朝から晚まで通行者の世話をして居るので幸ひに大した事故も頻發せずに濟んで居る、然るに此の狹い危險な道を乘馬に跨つて悠々と通行して居る向が往々にある、之に對して通行者や本町筋の人々の間には非難の聲が高い、事故を發生しなければ好い樣なものゝ民衆に危惧の念を滋からしむる事は一方でない、强ひて本町筋を馬上豐に悠々と通らなければならぬ必要もあるまい紳士として其位は遠慮して欲しいものだと戮聲して居る人が多い之に關し警察當局は語る

只今の所別に禁止の規則けないが必要に應じては之れを禁止する事は出來るのである、本町行筋の通行整理に就ては少から苦心して居る點であるが乘馬通の問題も目下研究中の一である

米國宣教師
土匪に拉致さる

【上海二十二日發電】米國宣教師シユルマンレード氏は許州省を旅行中土匪の襲擊に遭ひ人質として拉致され行方不明である

向上會館製作品陳列即賣會
十一月二十五、六、七三日間 長谷川町 於 公會堂
洋服マーケツト
陳列品目…セビロ、オーバ、トンビ、マント、子供マント、厚司、紳士靴、學生靴…實費提供
主催 向上會館
後援 朝鮮新聞 京城日々新聞 京城日報社

府の新豫算
縮むか膨れるか
起債が出來ねば十二年度同樣
總額四百萬圓位の見當

京城府明年度の豫算に關しては目下各係に於て材料蒐集中で如何なる擧合になるか今日之を逆睹することは勿論不可能の事であるが今年度の實行豫算額と明年度の大體の事業計畫とを對照して考察して見ると總體に於て大なる膨脹はすまいと觀測される、今年度の府費豫算額は二百萬三千三百三圓で內臨時費が八十五萬圓であつた、而して來年度の主なる事業は府廳舍新築と下水工事の繼續事業等で是等の經費だけでも約四十萬圓位は要する筈であるから豫算增加の必要に迫られては居るのであるが增加するとすれば自然起債に俟たなければならぬ、其起債が果して可能であるか何うかが今日の財況から推して頗る問題で一方又府民の負擔をも顧慮せねばならぬので當局者の意嚮としては大體今年度の豫算程度に止めやうとの事である

又學校組合費の方は今年度豫算が百六萬五千四百四十八圓で內臨時費三十五萬三千六百八十圓である而して臨時費の內十六萬五千圓は商業學校新築費で明年度は斯かる纏まつた支出がない由であるから當局學校組合費の方は此の額位は減少するであらうと、而して小學校の方に南山小學校が師範學校から返還さるゝ筈であるけれども之には大して經費は掛らぬ由である、只繼續事業としての理科教室の增築等は行するとの話である、

學校費 の方は今年度豫算額七十二萬八千圓內臨時費三十九萬三千圓で之は主として洪濟公立普通學校新築費や其他の二三校の增築費であつた、明年度も普通學校擴張の必要は充分に感じて居るが何か適當な財源を見付けねば

山西省に大地震
二十四箇村に亘る被害
死傷者千五百餘名

【上海二十二日發電】山西省西部昔陽縣からの通信に依ると十一月十五日午後三時半同地に大地震あり城內及び城外二十四箇村の被害甚だしく家屋は殆ど倒壞し壓死及負傷者千五百餘名に達したと

甘粕の減刑歎願書

[illegible]其の職務に付[illegible]ませぬ」と答へ社會主義者の行動に對して受けたる報告を說明した後[illegible]にして知[illegible]

次で堀給辯護士の質問に移り甘粕大尉の功績を示し度しと云へば甘粕の來歷から職務に關聯し思想界く物事に周密な辯論を以[illegible]

引致の顚末を質問した後秋草辯護士から平井伍長と甘粕との命令、指揮、服從、關係に就き山岡辯護士から午前八月[illegible]

本庄馬氏に對する證人訊べに入り法務官は憲町分隊に高等警察課なるものありや。[illegible]

出し四時十五分閉廷次回は二十四日午前九時開廷[illegible](東京電報)

東京力士高の山は去る九月一日[illegible]の際に於て妻子を喪つて以來土俵に上がる氣力もなく[illegible]

▲[illegible]

榮光堂に入る
青年會館開會式
數百名の來賓を迎へて
二十三日盛大に執行

京城基督教青年會創立十五ケ年の努力の結晶として太平通り二丁目に建築された青年會館の開館式は二十三日午後二時から階上大會堂に於いて擧行された、田邊長石川正氏司會の下に奏樂青年會音樂隊の讃美歌『聖きかな』の合唱あり祈禱、聖書朗讀し、評議員の牧師の祈禱があり松本理事同青年會過去十五年の歷史を述べ、丹羽總務開館の辭を述べ再び青年會音樂隊の讃美歌『榮光堂に入る』の合唱があり、來賓祝辭に入つて臨席の有吉政務總監は鶴の樣な長軀を運んで『私は基督教青年會とは不可思議な因緣を持つてゐる、橫濱に知事を務めて居た頃に丁度青年會館の定礎式があり司會者の命に依つて定礎をした事があるが神戶在任中同地青年會の定礎式にも定礎し三度朝鮮に來て此の會館の式に列したし』と述べて滿場の拍手を浴び『今や歐洲大戰後の思想界は寔に憂慮すべき狀勢にある、物質文明は滔々として世界を風靡し拜金思想は彌漫して世態人情は道義頹れて妖雲は大洋を包みかゝつてゐる、青年の奮起を要する秋である、今茲に基督教青年會の諸君が相寄り智を研き德を修めてこの頹風を阻止せんとするは寔に心强い譯である』と結び續いて徐京城府尹、有賀殖銀頭取、阿左見高商青年會代表、米國青年會代表、在城宣教師團代表等の祝辭があり次いで同會功勞者總務丹羽淸次郎、前會長渡邊暢氏、理事松本雅太郎、橋本金太郎の諸氏に表彰狀並に記念品を贈呈し、三井邦吉の挨拶があり式後別室にて茶菓の饗應があつて午後四時半散會したが此の日の來賓は有吉總監夫妻を初め時實京畿知事、齋藤內務部長、谷京城府尹、外國宣教師等數百名に達し頗る盛況を呈した尚二十四日は午後七時から開館記念大講演會が開催された

東京强震
名古屋に感動

二十三日午前十一時四十五分突然激烈なる音響と共に水平動の强震あり激震緩漫なる爲め被害はなき模様なるも激震ありなどつまらぬ風說あると人々は都外に逃げ出し混雜を呈した尙長野、名古屋附近にても人體に感動を感じたとの報があつた(東京電報)

組合銀行の珠算大會
選手四百名參加

京城組合銀行聯合珠算競技大會は二十三日午前九時から公會堂で催されたが十一銀行と東拓金融部から選拔の選手約四百名出席約三十回のプログラムを終り最終の各行リレー競技は四名宛の選手が遞續し傳票を各七十五枚宛計三百枚を計算したが最も早かつたのは鮮銀で二分のタイム迄に大部分は終つたが何れも誤算で入選なく時間が午後五時半を過ぎると云ふので遂に中止し吳殖銀鮮銀總裁から贈られた優勝銀行持廻りの銀製大カツプは遂に明年行ふ大會迄預ることになつた

審手なく保留される事となつた、競技中特に感心したのは讀上暗算で三位の數十五口を讀手が一生懸命に讀んでもスラ／＼と計算し鮮銀の安命殖銀の成繁榮の兩氏は特に優秀であつた

甘粕へ懲役十五年
森へ同五年の求刑

二十四日山田檢察官は甘粕事件につき左の如く求刑した(東京電報)

甘粕大尉 懲役十五年
森曹長 同 五年
鴨志田上等兵 同 五年
本多上等兵 同 二年
平井伍長 同 一年六ケ月

梅鶯會の納會

竹本奈良梅の梅鶯會では二十四五兩日午後六時より本町座に於て秋季大會開催
▲廿四日(初日)宿屋(梅山)辨慶(唐扇)梅由(歌笑)合邦(皆春)菅四(梅小磯原)(叢)大切掛合本藏下屋敷
▲廿五日(二日目)三日九(袈裟)志渡寺(梅龍)赤坂並木(翼)千兩幟(梅山)忠六(歌笑)太十(唐扇)梅忠(陸華)御殿(龍田)大切掛合殿中三味線奈良梅、梅雪、律子、綱子、梅枝

新年にはセビモーニングを
御別誂三揃特價 金八十圓也
●フロツクコウト十圓增
●御注文期間十一月中
●御引渡十二月中旬より
●市內御一報參堂
●地方見本贈呈
京城南大門通 丁子屋 電本二二三〇

三百名に種痘

三村洞に發生した天然痘は附近の狀況から推して蔓延の兆があるので京城では廿四日同地附近住民三百名に對し臨時種痘を施行した

龍山小學同窓會 龍山

龍山小學校では二十三日午前十時より男子部の同窓會を開催出席者約百五十名で山本校長は新舊龍山及龍山小學校の歷史的物語りより說き起し國民思想の變遷を時代的に區分して諄々と說き來會の同窓生の反省を促しそれより諸先生の有益なる講話同窓生の餘興等があり晝餉に握り飯に澤庵漬の質素な馳走で歡を盡め午後四時散會した

廣い會堂に
すし詰の觀衆
不可解な謎を解いた
相對性原理の映畫會

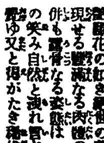
東亞文化協會主催のアインスタイン博士相對性原理說明映畫觀覽會は二十三日午後七時から長谷川町公會堂に開催、觀衆は定刻前より續々詰かけ千餘名を收容する會場は開會前より智識慾に燃ゆる入場でギツシリ鮨詰となり身動きもならぬ盛況である、定刻主催側の挨拶があつて實寫物を紹介した後文部省推薦の教育お伽琵琶映畫『兎と龜』を上映したが巧妙なる脚色と展開する漫畫とお伽の琵琶の彈奏とがグツシリ合つて觀衆の頭を外しそれから小湊幣事教授のアインスタイン博士の生立に就ての紹介があり同教授解說で相對性原理の映畫を公開

先づ觀測者の立場の相對性より畫面は始まり立脚地に依る運動過程の判斷の問題、エーテルの難題、光の速度の實驗と說明は進み愈々本論のアインスタイン相對性理論に入り光の速度とはエーテルに對する速度でなく觀測者に對する速度であつて從つて光は光源及び觀測者の相對運動狀態に關せず凡ゆる方向に常に一秒每に三十萬粁の速度を有する事、二人の觀測者が互に靜止し自分等の直ぐ前に出た光の速度を測る實驗、左右二つの燈臺の光信號の到着速度靜止して居る汽車から左右へ光信號を送つた場合重複による光線の屈曲の現象等を極めて通俗的に圖解して之れまで不可解の謎として考へてゐた觀衆に相對性原理の概念を與へ盛況裡に閉會した

「入場料を返せ」と
一萬の觀衆騷ぐ
警察の力で漸く鎮撫
味噌をつけた蹴球大會

朝鮮體育會主催の全鮮蹴球大會決勝戰は二十三日午前十時より府內桂洞徽文高普校々庭で開催する筈であつたが之より先參加校たる徽文高普、平壤崇實中學、定州五山中學三校の選手中に在校一箇年にならぬ者が參加したことが判り選手資格問題で紛爭して居たので定刻となるも競技が開始されず揚句加へて觀衆はドシ／＼會場へ詰掛無慮一萬と註せられたが一向競技がないので觀衆側では業を煮やし主催者側の無責任を罵倒し入場料三十錢の返戻方を强請し喧騷を極めたので鍾路署より警官十數名が馳付て漸く鎮撫し觀衆側より代表者を出して主催者側と會見した結果不日決勝戰を開催の際入場料を取らず觀覽せしめることで兎が角つき全く解散したのは午後六時頃であつた

一見忽ち全卷に漂ふ肉の香に醉はん！
裸體美人寫眞畫集 ◎四六倍判二十四枚 ◎キヤビネ型 ◎紙質極上等 ◎印刷鮮明
大好評 第一輯廿七版 第二輯十九版
各金壹圓七拾錢 送料廿錢 代金引換送料八錢增
艶麗花の如き絕世の美人が大膽にも赤裸々に現せる豐滿なる肉體の曲線美の美術的にして而も露骨なる姿態は一見忽ち恍惚として快心の笑み自然と洩れ言ひ言ふべからざる〇〇を覺ゆ又と得がたき稀代の珍寶也

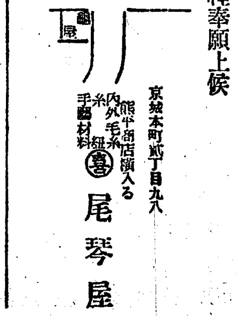


大震災寫眞一組無代添附
希望者はハガキで書名を記入し(第何輯)至急申込み次第發送す 此際の御注文者に限り特に無代にて洩なく進呈す
◎東京市麻布區富士見町六番地 電話芝五〇〇八番 正文社書房

咲良喜の文化施設
一 宴會の廣間も『スチーム』の設備あり離れ座敷の小間も溫暖心地よきこと此上無し
一 料理は時代文化に順應し美味滋養實質本位
御宴會は特に勉强
『スチーム』は毎日焚いて居ります
咲良喜 旭町二丁目電話本局一八二八番

京城若草町大通り
內科 小兒科 今村醫院
院長 今村豐八
入院隨意 電話一八三一番

弊店儀罹災の爲め休業仕り皆樣へ御不自由相かけ申譯無之候漸く商品も着荷致候に付不取敢左記の處に假營業所相設け開店仕候間不相變御愛顧の程奉願上候
京城本町貳丁目九八 熊平商店横入る
內外毛糸 紐 手藝材料 (喜) 尾琴屋



弊樓事日增し繁榮に赴き候は皆樣方の御愛顧の賜と深く感謝仕候就ては之に感奮して時代に最も適合したる宴席新築中の處全部落成致候につき之を機會に大々的勉强致し皆樣方に御滿足を與へ申すべく候間舊倍の御引立を賜はり度伏して御願申上候
會席御料理 ほへと樓
淸州本町二丁目 電話六四番 一三四番

復興大賣出し
十一月八日類燒の爲め休業致御得意樣各位に御迷惑相掛け居候處今般店舖改築致し多數新荷到着仕候間倍舊の御引立賜り度奉懇願候
一、新荷着品及無事持出したる品は三割引
一、濡れたる品は大破格にて提供可仕候
一、期日十一月廿二日ヨリ向フ三日間
京城本町二丁目 富屋洋品店 電話本局二六九番

被告に有利な小山大佐の證言

甘粕事件第五回公判は二十二日午後一時二十分開廷、證人として召喚された元憲兵隊長小山介三大佐は、フロックコートで出廷した、法務質せば小山大佐は「命令した事は事實であるがドサクサの際であるから徹底したか、しないかは疑へ」…報告に依つて知りたる事實を述べ、同日直に司令官に報告した旨を答へ…して京城經理部であつたことを述べる系山、武富兩辯護士から甘粕の人物等に付き質問があつたが八百長の觀あり、寄口正躬大佐の調べを終つて三時二十五分休憩。午後三時五十分再開…

輸出穀物

浦塩港　仕向地及荷主別

本年十月中浦塩港より輸出せる穀物を仕向地別にすれば（單位噸）

仕向地	品名	數量
横濱	豆粕	三、九七四
敦賀	豆粕	二、四四〇
	大豆	一、五八一
	燕麥	三九七
	豌豆	二三八
	小麥	四九
	蓖麻仁油	四九
	小豆	八一
大泊	燕麥	四八〇
神戸	豆粕	二七四
	蓖麻仁油	八〇
	燕麥	三六
歐洲	大豆	八、三四六
	豆油	四〇四
計		一八、四二九

となり、更に之を荷主別にすると歐洲向の大豆及豆油と大泊向の燕麥とかシベリアン、コンパニー並にテエントロソユーズ外二露商の取扱に係り横濱、敦賀、神戸等への仕向品は何れも邦商の佐賀村岡、北滿製油外六商店の積出しに屬するもので全輸出穀物の取扱ひ高からすればシベリアン、コンパニーが四割弱、露國側が一割強、邦商が五割強といふことになる（鮮銀調査）

米棉反落

米棉は國際局發表の新棉總上高八百三十六萬石と前年に比し約五十萬圓の減少に依り新高値續騰を見るに至つたが二十四日の電に九十二錢方反落を入れてゐる。尙海外諸株共二十四日は前日に比し幾分低落してゐる比較次の如し

英米爲替
四弗三十八仙丁度（不變）二十三日
四弗三十七仙八分ノ三（八分ノ五安）二十四日

スチール
九十五弗八分ノ七（八分ノ三高）二十三日
九十五弗四分ノ一（八分ノ一安）二十四日

アナゴンダ
三十七弗八分ノ七（二分ノ一安）二十三日
三十七弗八分ノ五（四分ノ一安）二十四日

倫敦銀塊
三十三片丁度　二十三日
三十二片十六分ノ十五　二十四日

米棉
一圓二十錢高　二十三日
九十錢安　二十四日

籾取引開始

穀物市場に於て

京城及附近の精米業者並に地搗米業者は今般京城穀物市場内に於て籾現物の取引を爲す事となり二十五日より開市すべきが立會時間は午前十時より午後四時迄毎日二回とし見本を持參し之を市場の監理に屬せしむる者であるが同時に現物は京城穀物信託會社倉庫に收めしめ三日間は保管無料とする由從來籾の取引は契約後値上がりある時は應々賣方に於て引渡しを避け又値下がりの際は買方に於て値引を要求し兎角紛糾絶へなかつたが市場の監理の下に之を防止し同時に約定品を穀信倉庫に保管せしめ三日間無料で便を圖ると共に金融に付いても倉庫より之を爲し及び保管證券に依り銀行融通保とするの便宜ある等甚だ理想的の方法であると

損害補塡法

富士紡

【東京電報】富士紡績の震災による損害補塡法は和田社長病氣の爲め未だ決定せぬが損害一千萬圓であることは確實であるので諸積立金八百五十萬圓と前期積立金より百五十萬圓を振替補塡する意嚮であると

臺灣米作豫想

【臺北電報】臺灣本年度第二期米作は中南部地方一帶の旱魃と期節風の被害ありし爲め作柄不良に陷り二百四十二萬九千九百二十六石の收穫豫想にて前年度同期に比し二十八萬十八石の減收なり

大阪在米増加

【大阪電報】端境期の爲め漸次減少の趨勢であつた大阪在米は二十日現在十九萬五百餘石となり前旬に比し九百八十餘石を増加した殊に朝鮮米は玄、白米合せて一萬二千百餘石にて前旬に比し千百三十餘石の増加であることは注意に値するものである

臺銀整理進捗

【東京電報】臺灣銀行の整理は着々と進捗しつゝあるが明春早々には九江門司の兩支店を閉店する由である

私鐵中旬收入

朝鮮鐵道の十一月中旬收入は客車收入一萬九千九百七十三圓四十三錢貨車收入二萬一千九百五十四圓九十三錢雜收入六百十八圓三錢合計四萬二千七百九十九圓六十一錢一日一哩平均二十二圓十二錢である是を前旬に比すると七千百卅六圓五十四錢一日一哩三圓七十錢の增收又前月同期に比し四千六百四十一圓六十四錢一日一哩二圓四十一錢の增收で合併以來の增收記錄を作つた各線別次の如し

線路名	總收入	一日一哩平均收入
忠北線	六、八一二圓	二三、四九錢
全南線	五、四一二	二三、八四
慶東線	五、〇八六	二〇、七二
黄海線	七、八七二	二五、二三
咸南線	三、六一五	二〇、四二
總計	四二、七九九	二二、一二

殖銀現在社債

殖産銀行第三十一回債券三百萬圓發行に就ては既報の如く大阪に於て成立當局も既に認可手續を了したとの事であるが同行今日迄の總發行高は一億一千二百十萬圓中償還濟みのもの千六百十萬圓を加算すると今回發行の三百萬圓に達するものは現在九千九百萬圓にして此の中には前身農工銀行時代の三百萬圓も内三十五萬圓償還の儘組入れられて居る最も長期に屬するものは大藏省預金部關係のもので大正三十一年迄の期限となつて居る

鮮鐵中旬在貨

本旬末鮮鐵在貨は上り一三、八五一噸、下り三、九五三噸計一七、八〇四噸にして前旬末に比し四、一三五噸の增加を示した品種別數量並に前旬比較增減は下記の如くであるが之れを要するに米、大豆等新穀の出廻り季に入り漸次好況を呈し其他の各品に對しては格別の差異が無いと（△印は減を示す）

品名	數量	前旬比較增減
大豆	九四〇	四三〇
高粱	—	—
米	三、九四四	二、二一四
玉蜀黍	二六	△一〇
粟	三六	一五
麥	二六	△二七四
雜穀	五二六	△三八一
野菜	四七〇	△二九六
果物	二九	△六四
木材	一、四一六	一四三
薪炭	五八一	△四八
石炭	二、〇九六	二二九
石材砂利	一一〇	八〇
鑛石	一、一〇六	一四六
鹽	四一五	△八七
鹽干魚	一〇八	四五
豆粕	—	—
麥粉	五	—
砂糖	一八二	一五一
綿織物	三	一
セメント	一、二九五	六五五
石灰		
金屬製品	二〇	一〇
繩叺莚	八三	△一五二
生牛	一二五	五四
石油	四〇	△三八
食料品	二	二
飲料品	三	三
綿絲	三二	三二
綿●	二〇七	一四四
肥料	—	—
其他	二、四〇八	六八六
社用品	一、五七〇	三一七
計	一七、八〇四	四、一三五
省線	三八四	一四八

東株式受渡

安東取引所に於ける十一月二十五日限り株式受渡しは一千三百株にして代金二萬六百四十圓平均である

銘柄	株數	單價値段	代金
安取	一、三〇〇	一六、〇〇	二〇、八〇〇
安信	一〇	六、〇〇	六〇
協成	一〇	一七、五〇	一七五
滿取	一〇	一六、五〇	一六五
計	一、三三〇		二〇、六四〇

商品市況

洋釘（弱漲）當地相場は月初めまで依然十七八圓處を唱へられて居つたが月半から各種共四五十錢より一圓三四十錢の急騰を見たそれでも氣配は相當底固い處はある之は現在阪神市場が品薄なる一方需要は尙旺盛なるためである從つて各製釘會社では目下全能力を發揮して操業を行つて居るが年末より來年度初春に渉つて既約の歐米品續々入荷の筈であるため目先相場は仲悩みの觀を呈して居る百斤入一樽に附一吋二十圓五十錢二吋十八圓五十錢四吋十八圓唱へ

眞中板銅板（昂騰）品渉り唱へに入荷激少く需要は增加一方で依然として强硬を見て居るが相場は昂騰せるが目先不需要期を控へて居る事でもあり是れ以上昂騰恐れはないだらうがさりとて下値も望まれまい眞中板一尺二寸幅の長四尺物五オンス一圓十八錢二升一圓五十五錢五升三圓二十五錢八升五圓二十錢二十升十二圓八十錢と何れも二三十錢方の昂騰桐板は二升一圓六十錢四升二圓八十四錢六升四圓二十錢十升六圓九十錢と十錢より四五十錢方の高値を示した

ショベル（底固）本年は比較的土木事業旺盛なるため豫想外の好況を示したが目先結氷期で不需要季であるから本月に入つて賣行不味を呈して來た而し内地に於ても拂底の折柄相場は依然底固く餘り高底を見せないがそれでも牛印より二三十錢方の下値を見せて牛印優等十一圓八十錢特等十一圓八十錢象印特等十三圓五十錢壹等十二圓三十錢處を唱へて居る

雜記帳

▲最近株式が大分動いて來たので市場の空氣が何處となく活氣に滿ちて來た▲世の中は妙なもので株式が騰つて來ると市場に出入してゐる人々の顏に一種の云ふべからぬ緊張味を帶びて來るが一朝瓦落と來ると青菜に鹽よりも酷い▲併し今度の騰りは實際に腰のあるものか何うか局外者の眼には何とも判斷が付かぬが世間には中期景氣とやらの先走りだと喜んでゐる人もある▲廿三日の組合銀行の珠算大會は盛會であつたが中でも暗算競技で鮮銀の安命煥、殖銀の成樂泰兩君の頭腦明晰には滿場舌を卷いた▲最後の四人掛り各行競技はチト面白くない仕組だ、四人の技倆が同一であれば兎に角局外者の眼にも大分相違のある事が分るからアレを各行の代表競技と見るは不可であらう

株式（廿四日）

商勢又復好轉

前場一氣高　後場は漸進

一昨前場は低落後場は昂騰の氣先今朝は大阪大新八十三圓二十錢の奔騰に跡四圓四十錢の奔騰を入れ綿絲高を添へて人氣昂がり大新は小口の利喰と一部買進みたるも定期筋猛り猛烈に買進みて一氣八十四圓ドタと寄り付いた跡高値は四圓八十錢迄昂進し大引利喰に四圓ドタと押し結局二圓十錢方昂騰好勢を呈し其他も之に伴れて仁取は百圓ドタと上乘せ仁新は卅四圓六十錢と六十錢方高く安取は氣乘薄く保合に終り京取は大阪高に伴れ一部の踏揚あり當卅七圓ドタを高値に六圓七十錢と打止め一圓六十錢高先三十六圓六十錢を高値として六圓ドタと打止め一圓四十錢高にて活況裡に納會を告げ踏株好勢に大引した▲後場は大阪市場の臨時休會に入賣なきも長期の鐘紡は前場の大引で遂に三百圓臺に進出するの好勢を眺めて氣配益々强く大新は先高見越しの人氣と共に軟派の崩れ物續出し八十圓十錢と寄り付いた跡十錢刻みに七十錢迄昂進四圓十錢と打止め七十錢方昂騰仁取は百〇九圓ドタ仁新三十四圓九十錢安取十六圓三十錢とザリ高に打止め京取は當日は六圓五十錢寄九十錢と昂げ當三十五圓七十錢と寄りは跡六圓臺に乘せ六圓五十錢と打止め五十錢高先物は三十六圓ドタと與會跡小刻みに昂げ大引七圓ドタと打止め寄り付より一圓高にて大阪休會乍ら大阪先高見越しの人氣にて强硬に大引した

京取一氣高

買氣依然優勢

京取株は一昨前場は低落後場は下押しを告げ日曜中の氣配は大新は兎も角京取としては單に引締る位で差したる高値は期待されなかつたが今朝は大阪大新の亦復好轉し來れると綿絲高期米高等に氣勢昂り加ふるに頃日來から横喰を入れたる林景筋より高値を賣浴せんとの模様にて踏揚買を爲したる爲め相場は一氣に走りて當物は一氣三十六圓十錢と一圓高に寄付七圓ドタと總騰六圓七十錢と好勢裡に納會を告げ先物は三十六圓六十錢と二圓高に寄付けしも軟派踏揚筋の買直しに六圓ドタと押し結局一圓四十錢方昂騰堅實なる成行を告げた而して吉見筋の買腰强きは勿論軟派は新田筋一向崩れる模様はない上に林景筋の模様が入り取組の增加と共に今後の商勢は益々興味を增すに至つた京取其物としての相場としては矢張り大阪の好勢に招伴高を演じたのみで京取自體の騰力のみを以て今朝の昂騰を告げたものではないと稱されて居るが何れにしても買方の腰入深きは目先の騰落には狼狽もせず一意來春相場を目標とせる點に充分頼もしい所あり斯くて相場は高くも安くも其買玉が來春まで維持さるゝ上に東京に於ける復興氣分は素晴しい人氣で東新が高値を入れる一方綿絲高から期米高と好材料を添へた大阪市況が又復天井知らずの好勢を昂せんとするの姿であり大新買ほうの人氣が漸次一般に及び同時に春高期待の人氣も漸次加へらるゝの狀態であり短期復活控へた今後の築續も見越さるゝことになり而かも値上りに因つて買方は更に優勢を加へつゝあるのだから目標とする大阪市場の向背が一つに綿業界の惰勢如何にあるとしても依然高値は期待されつゝあるの人氣で此の事情から大新程には花々しき相場は期待出來ないが矢張り漸騰歩調を續くるものと見られて居た（前場）

現株中値出來値（二十四日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三六・一〇	三六・六〇	三五・七〇	三六・〇〇
	引	三六・七〇	三六・〇〇	三六・五〇	三七・〇〇
仁取	寄	一〇〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
鮮銀	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
殖銀	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
商銀	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
漢銀	寄	[illegible]	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	…	…
拓東	寄	[illegible]	…	…	…
朝紡	寄	[illegible]	…	…	…
京電	寄	[illegible]	…	…	…
朝郵	寄	[illegible]	…	…	…
金剛	寄	[illegible]	…	…	…
信託	寄	[illegible]	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	後	[illegible]	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	…	…	…

大新又復好勢

綿業界に因る買氣は自然大新に集中し來り今朝は遂に四圓臺の新高値に噴出するに至つた斯く大新に買氣の集中し來れるは無論今後の商狀を見越せると東新の活躍並に綿絲高に基因する次第であり大阪市場が昨今の如く商盛を持續せる結果は一時錚續悲觀の中心となつて居た本株も今期は七朱以上の配當可能だとの樂觀人氣と一轉し地方筋よりの新規買物が大新に向つて集りつゝある狀勢で東京の復興人氣と共に來春期待の人は益々濃厚となり愈々投機株の本性は尙今後に於て遺憾に發揮するに至るであらうと至極强硬の人氣である

京取喰合增加

京取取組高は今二十四日前場現在にて當限二千三百九十枚先物四千百七十枚に增加し硬軟兩派の主力は新田對吉見で新出の賣物は當千五百三十枚先物千四百枚吉見の買は當千五百三十枚先物千四百八十枚で兩者の態度は依然市場注意の焦點となつて居る

大阪市場休會

大阪市場は今前場の商勢と鐘紡大新等主力株の飛躍に因り帳簿整理の爲め今後場は長期短期共に臨時休會した

仲買店開業

成清竹松氏は過般來仲買人開業準備中なりしが今回準備整ひ來る廿六日仲買店を開業する由

出來高 ▲長期二千八百四十枚累計三十三萬五百七十一枚▲短期二千八百六十枚累計二十七萬三百二十枚

算定 仁取百圓、仁新三十四圓、安取十六圓、大新八十四圓

日歩 仁取逆五十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新四十五錢

大新喰合尻

二十四日前場現在▲取組高五千二百枚代引三百八十枚

賣り方、有田百枚、白井百七十枚、金龍二百六十枚、新田三千百五十枚、白榮三百七十枚、金秀五百九十枚、市川百二十枚

買方共往百十枚、吉見六百四十枚、田中九百九十枚、定岡千七百七十枚、中村二百枚、井口百枚、関八百九十枚、趙四百四十枚

前場手振

▲大新賣方井口、金龍、吉見、関、根外マバラ買方定岡千枚外マバラ出來高千八百枚▲京取當吉見外マバラ賣り、中村外マバラ買二百五十枚▲同先有田、金龍（五百）定岡（二百五十）白田中外マバラ賣り手賣（二百）白榮（四百）關（二百）外マバラ買千枚

前場歩み

▲大新八四、〇〇　一〇　三〇　四〇　五〇　六〇　〇〇　七〇　八〇　七〇　八〇　七〇　〇〇　五〇　四、〇〇（大引）

大阪長期取引

銘柄	二十四日前場寄付	二十二日後場大引
大株	一〇二・五〇	一〇〇・八〇
同新	八四・三〇	八二・五〇
郵船	八五・〇〇	八四・三〇
同新	二八・四〇	…
商船	四四・二〇	四二・八〇
同新	…	…
鐘紡	二九七・四〇	二九三・〇〇
同新	二六八・五〇	二六六・〇〇
東紡	一一四・八〇	一一三・四〇
日紡	一〇六・六〇	一〇四・〇〇

銘柄	二十四日前場大引	二十四日後場寄付
大株	一〇三・四〇	…
同新	八四・九〇	…
郵船	八五・〇〇	…
同新	…	…
商船	…	…
同新	一一・三〇	…
鐘紡	三〇一・〇〇	…
同新	二七一・五〇	…
東紡	一一四・六〇	…
日紡	一〇六・九〇	…

大阪短期取引

○二十四日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八三・二〇	八三・八〇
鐘新	二八〇・〇〇	二八二・〇〇
天取	…	…

○二十四日後場

銘柄	寄付	大引
大新	…	…
鐘新	…	…
天取	…	…

安東株式

○二十二日後場寄付

銘柄	寄付	大引
安取（當）	…	…
安取（先）	一五・七〇	一五・九〇

○二十四日前場寄付

銘柄	寄付	大引
安取（當）	…	…
安取（先）	…	…

鎭平銀

○二十二日後場寄付

	寄付	大引
當限	一・二三九	一・二三八
先限	一・二五〇	一・二五〇

○二十四日前場寄付

	寄付	大引
當限	一・二四二	一・二三八
先限	一・二五三	一・二五一

米況（廿四日）

仁川期米

前場上放れ

祭日前阪地の手堅き移りに二十八圓三十一錢と跳返して打止めし折柄今朝大阪寄三十五圓三十五錢と更に新高値を受けて人氣沸騰當中出來さりしも先二十八圓八十錢と四十九丁高に寄付

遂に九圓の關門を突破して二十八錢

▲第二節　當中出來ず先九十五錢に始めし機先大阪跡四十七錢の移りに小口賣方の買戻に二十九圓と狼狽刷れを呼び遂に九圓の關門を突破して二十八錢と噴き上げ五錢と手堅く引

▲第三節　大阪跡四十五錢の伸悩みに當二十九圓中九圓二十五錢先十錢より〇五錢と下溜ひしも押目は小口の煎物蒸へ二十錢と跡返し十四錢と引

▲第四節　當中出來ず先〇九錢より八圓九十九錢と割込みたるが押目は强氣の買組いに九圓十錢と跳返して引

▲五節　當中出來ず先十錢より九錢と小弛みせしも其他より勢に買進み二十六錢と跳返しの防戰に十九錢と引

▲第六節　當中出來ず大阪九節五十八錢の移りに先二十五錢と綿りしも跡買氣薄く十九錢と押し二十錢引

▲第七節　當中出來ず大阪止め五十六錢の手堅き移りに拘はらずの賣物に九圓〇一錢迄挫折に引

阪地高の原因

今朝の阪地高に就いては其の原因不明なるも昨祭日中阪地より白米の買注文殺到して甚しきは五十錢以上の上値たる大阪沖著の三十五圓六七十錢見當まで買進んで來た樣で其れから推すと過日群山を出帆して大阪に著した安南丸には豫定の數量が積まれず荷不足であつた處から鮮米の品薄が愈々深く感じられ其れが動機に正米が活氣づく其の人氣が更に定期に飛移つて遂に斯かる暴騰を演じたものであらうと觀測されて居る何れにせよ天候が確實に回復する迄では尙ほ警戒の要があらう

第二回買上か

阪地高原因に對する其後の入報によると政府第二回の買上げ氣構へなるやに傳へ居るが躍進又た躍進を續れたる今日の米に政府が果して買上げを實行するかどうか一度聲明した事なれば假りに買上げをするとしても幷は只表面の形式として現はれる丈けで此の上米價を騷動する樣な高値には買はないであらうから結局は第一回買上げと同樣不成續に終るであらうと觀測されて居る

山田の暗中飛躍

阪地の賣方主力たる山田一派が中先に實彈戰を試むべく各産地に手を擴げ手當米の買附に奔走中なる事は既報の通りであるが其後傳ふる處に依ると熊本を始め釜山群山仁川等にて十二月十日亦は一月十日積みで約七八萬石の商談が成立し早い物は弗々廻著しつゝありとの事なるが若しこれが事實とすると其他にも實米筋が相當買腰堅居る模樣なれば双方が全くの雌雄を決すべき關ヶ原の大戰は來月の末頃ならんと觀測されて居る

小作料と籾賣物

今朝來仁した群山某氏の談による全南鮮地方では東拓を始め其の他の農所が本年より小作料を金納に改めた爲め農の持てる籾の賣物は一層增加し産地では七錢五厘處なれば商所に賣物が降つて居る之れを現在の正米値段と採算する時は一石に對し約三圓切れの利鞘があるので籾搗業者は何れも相當に買込むで居るから限先天候さへ恢復したなれば正米の賣物は急に激增するであらうと

玄人筋の意見

相場は飽まで堅いが其の堅い根定に貨車の出廻り不廻りや天候不良に依る正米の出廻り遲れ等の種々な事情が揃つて居るので此の米山時代に各各集散市場が端境期同樣の狀態に推移せる處を見ると未だ買ると云ふ事は迂濶に出來ないも然し出廻遲れと云ふ事が出廻り時期の延長であるとすれば其れに伴ふ希望も延長せらるゝ譯で效出廻りの遲れる丈けは買方として先に望みが多い事となる現に各地を通じて籾山を築き天候さへ回復すれば軟派の手當米は拵など云ふ憂ひがない爲まで押かけて居るから買方としても之れ以上の高値を望むには二萬や三萬の米は受取る覺悟がなければ容易に手出しは出來ないのみか出廻りの遲れた丈十二月となり一月となり二月となつて正米の賣物が嵩むで來れば商人の買氣が細るのは人情であるから今日の買方悲觀が反對に買方悲觀となり其處で始めて新米季節を無理した買方の咎めが現れる事にならうといふ玄人筋が多い

賣買差引殘

賣方		買方	
[illegible]	六三〇〇	[illegible]	一六〇〇〇
[illegible]	五一〇〇	丸夕	九〇〇〇
[illegible]	三〇〇〇	[illegible]	三〇〇〇
[illegible]	一〇〇〇〇	丸大	[illegible]
金益	四〇〇〇	丸張	[illegible]

	廿四日前場	廿四日後場
寄付	二八・八〇	二九・三〇
止値	二九・〇一	二九・二五
高値	二九・二八	二九・四五
安値	二八・八〇	二九・一九

	○前場公定値	後場公定値
一節	二八・八〇	二九・三〇
二節	二九・一〇	二九・二一
三節	二九・一四	二九・二四
四節	二九・一〇	二九・二八
五節	二九・一五	二九・三五
六節	二九・二一	二九・二五
七節	二九・〇一	

帳入値段　當限 二九・〇〇　中限 二九・二五　先限 二八・六八

取組高　當限 五千七百石　中限・先限 三萬〇八百石

出來高 十二萬三千四百石　累計 四一〇四五〇〇石

後場手堅し

▲第一節　當中出來ず大阪後寄三十五圓六十九錢の小高移りに先二十九圓三十錢と二十九丁高に寄付

▲第二節　當中出來ず先三十一錢より十九錢と叩かれ二十一錢引

▲第三節　當中出來ず先二十四錢と略保合待ちの一本値に引

▲第四節　當中出來ず先二十錢より二十九錢と略返し二十九錢引

▲第五節　當中出來ず先三十錢より四十五錢と躍騰したるも大阪の小刻み安に買物續かず二十錢と叩かれ二十五錢引

▲第六節　當中出來ず先二十五錢と結局持合ひに大引

（米界餘聞）

前日の安値から千丁近くも捧立ちに直つた阪地の相場として此の邊少なくとも三百餘丁內外の押目はありさうなものだと大抵な者が先繰りして賣りに宗旨替へするも無理はないが其都度皮肉に逆騰し又たや買へそら買へで賣りの馬とメクリ慌てゝ飛びつくと今度は其處が高値で直ぐ屁古垂れると云ふのが性質の好くない昨今の場付だからマバラ連としては大にチャブつかさるを得なからう▲チャブつくと云へば相場の高くなるに連れ値幅の動きが荒くなるのは常だが今日迄で順風に帆を揚げて推んで來た阪地の買方主力に對し山田や睦會など云ふ實彈をドッサリ積んだ船も出動し頻りに暗中飛躍が行はれて居るとか三十五圓を目標に陣をしいた此の買方が今後如何なる奕戰を以つて應酬するか戰爭は愈々之れからが面白であらう▲機を見るに敏なる某氏は曰く之れ迄では殆んど空賣り許りで買方も骨折らずに金が儲かつたが今後は實彈臭い者許りであるから買方も餘程褌を締めて對抗せぬと先でとんでもない大違算が生ずる事にならうも知れぬと

京城穀物

正米現物　連日の天候不良にて正米は益々出廻り遲く籾の入荷に連れて地搗玄米は弗々賣物なきにあらざるも乾燥不良にて歩止り低率の爲め高値には進入なく二十六圓見當を唱へられつゝあるが乾燥良好の上品としては矢張り穀良都二十七圓四五十錢神力二十六圓七八十錢處の價にて合格品は角千四等小口物に二十八圓五十錢に出米し釜山の正米高や期米高にも拘はらず强調の裡に伸悩み姿である

大豆　期正米高と買人の强腰にて唱へは兎角高張り模樣なるが買人は高値買控へにて相場伸悩みの姿を呈し今朝は京元線現物十七圓乃至六圓八十錢買の聲にて先物は長湍來月十日渡し十六圓六十錢、鐵原米月渡し十六圓に出來金汗現物け十六圓六十錢處の唱へなるも恰好の出來合ひなき模樣である

仁川正米

定期高と現物の薄にて地場正米は三四十錢高の丸キ四等二十九圓六十錢見當の唱へなるが籾は入津益增加の爲め活氣乏しく神力上物八錢一厘より在來種七錢五厘見當なるも天候不良の爲め買入薄の模樣である

釜山正米

現物三十圓五十錢十二月末限三十圓〇五錢一月中限二十九圓六十八錢出來高六十石

群山正米

十二月末限二十九圓六十錢より六十五錢一月中限二十九圓六十錢より七十錢出來高二萬三千石

大邱正米

現物二十八圓七十錢一月中限二十九圓六十五錢より八十錢出來高二萬八千石

東京期米

	○廿四日前場	廿四日後場
先寄	三七・〇九	三七・一七
二節	六・九九	七・〇〇
三節止	七・一七	六・九七
四節	・一九	・九九
五節	七・〇〇	・九九
六節	…	…

大阪期米

	○廿四日前場	廿四日後場
當寄	三五・三七	三五・五五
止め	三五・四五	…
中寄	三五・二一	三五・四一
止め	三五・四二	三五・四一
先寄	三五・三五	三五・六九
二節	・四七	・八〇
三節	・四五	・七〇
四節	・四六	・六一
五節	・四六	・五九
六節	・四七	・五八
七節	・五七	…
八節	・五三	…
九節	・五八	…
十節	・五六	…

兵庫期米

	○廿四日前場 寄付	止め	廿四日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…

下關期米

	○廿四日前場	廿四日後場
寄付	三三・八〇	三四・一九
止め	三四・二八	三四・三八

桑名期米

	○廿四日前場 寄付	止め	廿四日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…

大阪三品

	○廿四日前場寄付	前場大引
十一月限	二六〇・〇〇	二六三・三〇
十二月限	二六一・五〇	二六一・七〇
一月限	二六一・三〇	二六二・三〇
二月限	二六〇・六〇	二六一・六〇
三月限	二六一・四〇	二六二・一〇
四月限	二六二・〇〇	二六一・六〇
五月限	二六二・七〇	二六一・九〇

	○廿四日後場寄付	後場大引
十一月限	二六〇・六〇	…
十二月限	二六〇・六〇	…
一月限	二六一・〇〇	…
二月限	二六〇・八〇	…
三月限	二六一・八〇	…
四月限	二六二・六〇	…
五月限	二六二・一〇	…

剃髮した
妻子を失つて

老婆の自殺

和洋菓子 食パン製造新法
米が高くも心配いらぬ 道具不用 輕便
本書は物價騰貴生活難の救濟的安價生活法として發行したもので道具も熟練もいらず手輕に出來て米より滋養に富み病人虚弱者にも最も好い常食として老人も小兒も喜ばれます
七十種パン 原料見本無代進呈
東京小石川戸崎町十三 振替東京三二九五番 錦文堂

醫療器械及諸機械自家製作 裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横突當
取次電話本局三九三六番

平壤醫院 ミカド前電話四二一番

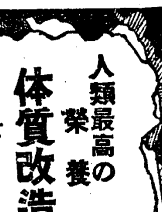
發動機製造株式會社製
超ヂーゼル小型發動機
本機はマグネトを使はぬから故障は起きない一馬力一時間燃料代僅に三錢七厘…保證 一年間の燃料節約で機械は只になる
一馬力半 三馬力 五馬力 八馬力
仁川府濱町四番地 仁川造船鐵工所 商業部 電話長二三八番 振替京城九七五九
出張所 京城府黄金町日本生命ビルディング内 仁川造船鐵工所京城出張所 電本三五八七

りん病
急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘術に敎ゆ
名古屋市中區流川町 小栗作造

精釀味淋 九重
參河國大濱町 石川八郎治製
代理店 山邑酒造株式會社京城支店

朝鮮總督府 官製 精蔘
一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目
電話本局三一八 振替京城七一六一番

資本金 壹千五百萬圓
積立金 貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局八〇一・四〇四番 振替貯金口座京城八〇四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五〇五・一八〇番 振替口座京城一八二三〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

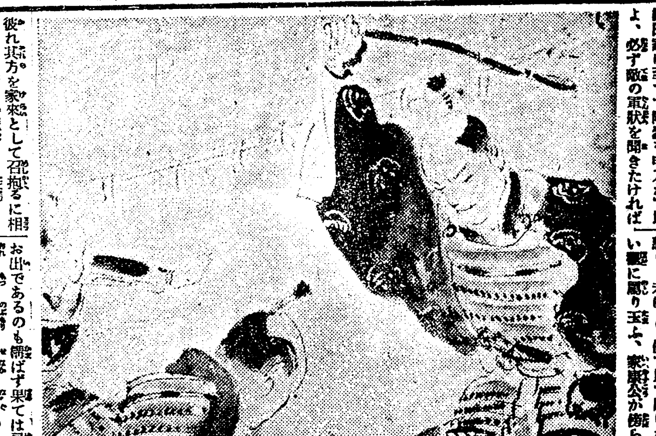
ヴイタミン主劑
精力素（せいりよくそ）
人類最高の榮養素 体質改造劑

健康素の分析比較 精力素 三八・五〇％ 鷄卵 一・〇一％ 牛乳 〇・七四％
容量	定價
一ヶ月分入	金武圓
二ヶ月分入	金參圓八拾錢
（説明書進呈）
前東京芝公園 國民体力改造同志會 大阪市外玉出町（假本部） 振替大阪一〇七六六番 電話天下茶屋三四七番
代理店 大阪市東區平野町 丹平商會分店
◇全國藥店にあり

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

三百四回

されば武田信玄の當時から武田の家にはなくてならない馬場美濃守、山縣三郎兵衛、眞田源太郎左衛門、高坂彈正抔といひ其他内藤修理之助等の如き柱石の臣の言をも少しも用ひられぬ、從つて跡部、長坂は會ばない、何も馬鹿にする譯ぢやないが、何事を申上げても用ひないから強ても申上げなくなるといふ際、時に信長五萬餘騎既に牛久保に寄せしといふ時に勝頼は甘利新五郎といふ者を召し出しました、勝『新五郎、其方儀武田家を罪を得て追はれし振をなして織田家に至つて降參を申入れて見よ、必ず敵の軍状を聞きたければ彼れ其方を家來として召抱るに相違ない、新『委細畏まり奉ります』爰において甘利新五郎といふ人物、織田家の本陣に至つて降參の由を申入れた、織田信長右の次第を聞し召して、信『抑は面白き者が參つたり、早々呼入れよ』とある、軈て案内に從つて傍近くへ召出だされた信『コリヤ、其方が甘利新五郎と申すか』新『左ればでござる』信『何故あつて我軍へ降參をいたせしや』新『左れば、申すも如何なれど大將勝頼若氣にて老臣等の申すことを少しも用ゐ玉はず、自己の勇氣に誇り勇士を侮ること芥塵の如く、某とても主家を思はざるにあらず屢々諫言を申入るゝと雖も少しも用ひ果れず、此度近侍の侫臣のために讒に逢ひ、既に一命をも絶たれべきの處、漸くに虎口を免れ參つたり、最早申すも如何なれど臣としての道は相當盡しあれば、別段今他に降參いたすも不忠にてもあらざるべしと斯く推參いたしてござる』御への內にお加へ下し置かれなば死する命を以て忠節を勵み申すべし　信『アゝ左樣か、如何にも道理に存ずる、合戰に先だちて敵の一人を臣となすこれ吉兆なり、汝の望み通り予が備への一人に加へ遣はす』と大に喜び玉ふ、木下は傍らにあつてこれを聞いて居りましたが秀『この通り何を申して參つたか油斷のならぬ人物なり』とあつて樣子に目を注けて居りました、斯くして佐久間右衛門尉信盛到着御陣の御め御前に罷り出でまする と、信長公怒り面色變へて大いに怒り、夫はく傍で見て居られない譯に罵り玉ふ、家康公が傍らにお出であるのも構はず果ては弓の折を以て信盛の背中を殴打つた、信盛は色をも變へず『其お怒りは御道理にござれども、夫れにはとあることに』信『默れ、如何なる譯があるか知らざれども遲い、退り居ろう、退り居ろう』と大喝され、流石の信盛も一言もなく口惜涙に暮れながら後陣の方に退きました、これぞ飽まで計略にして、とは知らぬ甘利新五郎は餘りと云へば信長の振舞ひ、思ひしに違ふ痴者よと直ぐ樣自分の家來をして密かに甲州の本陣へ此事を告げ知らせました、信盛は悄々として後陣に退き、一同部下の將卒を集めたることにて俄に軍議を開き、右『アイヤ、一同の者、其方共今日は大切の戰なれば誰方にでも尾き從つて戰ひをなすべし、某は主人の勘氣を蒙りたれば還つて此處は尾州へ立歸るなり、左樣心得られるやうに……』與力及び組侍の面々大いに怒り甲『吾君去る無道の主君やある、吾々は君の命なればこそ粉骨もいたすなれ、討死をいたすなれ、縱へ信長公の爲に働くにもせよ、君なかりせば某等働くに由もなし、此上は武田方に裏切をなして信長に一と泡吹かして呉れん、各方は如何でござる』といふのは佐久間無二の郎黨三左衛門といふ者であります



京城明治町二丁目　佐々木胃腸病院　入院随意　電話本一六五九番

文化服　グランドオーバ　11・00　12・00　13・00　本町　丸一雜貨部

スミレ齒磨の使用者は『齒牙の保護法に最も精通せる明敏なる頭腦の持主である』ヘイギン

人參エキス　純蔘精　京城府黄金町三丁目（交番側）　佐野高麗人蔘製造所　電話六七六番振替城四一三六

義太夫界

▲稽古處と連中へ　本紙を通じて貴重な紙面の一部を割いて義太夫界の消息を報道するのは何うかして斯界を盛んにしたいからである、實際本欄の保りも中々多忙で恁んな餘計な世話は止めた方がよいと思ふが是れも好きな道だから何んとか斯道を發達させたいと思つてゐる、稽古處や各連中も何うぞ保りの眞意の存ずる所を汲んで頂きたい▲淸風と熙行物、鶴澤淸風は最近大阪の師匠から朱入りの本を引いて道行物の研究に沒頭してゐるさうだ▲新町の豆之丞豆人形遣ひの豆之丞は近來一向消息が分らぬがチト腕前を見せては何うか▲京城と傾城物　京城で傾城物を語る人は甚だ少ない、この方面の語り物の研究者が殖えて欲しい▲素人の三味線　大分殖えて來たのは斯界の爲に結構だが段數を澤山拵へれば得と云ふ考への人が多いらしい、モ少し念を入れて研究すれば一層發達を見るであらうと某稽古處の話▲皆春獨り稽古問題　皆春君が自宅で獨り稽古をやると云ふ飛事に就て本人から『そんな事は無い』と云つて來た、有無の如何よりも是れ位な事は世人一般の事だから獨り稽古をやつたと世間が云つたとて何も一々彼れ是れ云ふにも當るまい

Ｘ光線の治病効果

Ｘが光線感覺も無く眼にも見ないもを以て病巢へ適當に滲入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治療上偉効を表して來ます然し若し其光線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはＸ線は病巢以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は

るいれき。わきが。頑ね。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癌腫。肉腫。疣等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勧め致し升

京城日報社代理部内　電話光化門四〇〇　六三

十二月廿六日

（舊曆十一月十八日）

▲三碧▲曆剋東方▲月曜▲突卯▲先負▲定▲張宿

▼三碧▲中途で挫ける日柄なより退くが利世話事禁物坤と乾が吉

▼四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と丙が吉

▼五黃▲資本の割合には利益の見えぬ日辛抱が肝腎坤と南と北が吉

▼六白▲無茶苦茶な事ある日慎んで控え目にして安全北と巽と南が吉

▼七赤▲出過ぎては損する内輪に行うて存外利益がある巽と艮が吉

▼八白▲新しい事は概ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉

▼九紫▲諸事調子よく大に敵を挫く但し締め括りが大事乾と北が吉

▼一白▲掘出せば出す程相當が收益がある行人來る南と艮と乾が吉

▼二黑▲折角の奮鬪も無駄に終り易い實直を旨として利坤と北が吉

星製藥株式會社　第三回社債賣出　償還基金附

■求めよ!!　年九分の定期預金證書

■求めよ!!　日本一の製藥會社の社債

利殖の方法として　求めよ、星製藥株式會社の社債

貯金の方法として　求めよ、投資せよ、ホシの社債

一　ホシは日本第一は勿論、世界の第一位に列する製藥會社なり。

二　ホシの資本金は五千萬圓。

三　ホシは世界に誇る家族制度連鎖店たる五萬の特約店を有す。

四　製藥者として日本第一の賣上を爲す。

五　數年を出でずして世界第一の賣上を爲し得。

六　旭日昇天の勢を以て進みつゝあるホシの社債は極めて確實なり。

七　幾何級數的の進歩を以て發展し來りたるホシの社債は極めて安全なり。

確實安全にして、さうして利廻りの良きホシの社債を

利殖の方法として　貯金の方法として　求めよ、投資せよ。

八　持つて愉快な、そうして安心な年九分の定期預金證書として、ホシの社債を御買ひなさい。

九　是迄のホシは未成年者なりき。今やホシは丁年に達せり。

一〇　丁年者の社債は安全なり。現代は社債時代なり。

一一　求めよ、償還基金附のホシの社債を、迷はず、疑はず、お買ひなさい。

ホシの社債を。

ホシの社債の特色

一　社債には
第一　安全なること
第二　利廻りのよきこと
の二條件を具備せねばなりません。ホシの社債は其を具備した外に、皆さんに愉快をお與へします。

二　ホシの社債は、世界第一を誇称したる、時代要求の債券であります。其の特色を擧ぐれば、左の如くであります。

1　小額債券　二十圓、五十圓と云ふ小額の債券もあります。

2　買入償還　臨時償還は、債券所有者より額面買入の方法をとります。

3　短期償還　本社債の償還期限は、三ヶ年と云ふ短期であります。そうして二年目より買入れ償還をします。

4　償還基金付　償還基金付であります。每期決算の時、利益金の一部を、社債所有者の利益の爲に積立て致します。

5　社債所有者に毎月社報を以て營業報告いたします

三　以上はホシの社債の特色であります、社債所有者は本社の營業振りは手に取る如くお分りになります。社債の所有者に每月會社の狀態を報告する事は、世界中何處にもないのです。ホシが初めてであります。

ホシを知つて下さい

一　社債をお買ひにならない方々も、此の記事の全文をお讀み下さい。

二　お讀みになつて、尙もホシを知りたいお方は『星の組織と其事業』小册子は、どなたにも御申込み次第差上げます。

三　ホシの府縣元賣捌所、市區郡元賣捌所、及びホシの特約店に御申込み願ひ上げます。

何故社債が要るのか

一　能率的の生産をしたいからである。

二　能率的生産をするには大量生産をせねばならぬ。

三　大量生産には建物と機械が必要だ。

四　機械は自働的機械でなければならぬ。

五　立派な建物と立派な自働的機械と、立派な人とがあつて、初めて立派な商品が出來る。

六　震災の爲に東京府、神奈川縣に於て約一萬種類三千萬圓の賣藥製造家は全滅した。

七　其他藥品、製藥、衛生材料品、化粧品の全滅せしもの莫大なり。それより來る不足を供給するのが社會に對する本社の義務だ。

八　食品部の新設に大資金が必要だ。

九　伸びんが爲め、進まんが爲め大きくならんが爲めである。

社債の基礎的價値

本社の資産狀態はどうか

一　大正十二年上半期決算に於しました資産より、今回の震災に依り工場は安全でしたが、事務所が燒けましたので約百三十萬圓が減つて居ります。資本金の十二分の一を失つた計算であります。

二　然し之れ迄に償却せし金額は百四十萬圓以上に達し積立金百七十四萬圓あります。それに土地等の自然增加がありますから其等と相殺して見ますれば元金には損がないとも云へますが、火災保險がとれなければ約百三十萬圓の損失であります。

本社の營業狀態はどうか

一　日本第一は勿論、世界に著名なる工場を有し、建物の完全、機械の優秀なることは、二萬の工場を見た內外人の驚嘆して措かざる所である。

二　原料を獲得し、之れを精製して製品となし、之れを販賣する最新的營業法をとつて居ります

三　星式販賣法により五萬の特約店によりて組織的に販賣せられて居ります。

四　外國は紐育に本國人、倫敦に英國人の代理店を置き、販賣して居ります。內外とも販賣は著るしき發展を示して居ります。

四　星製藥の營業振を說け、特約店を教育して居ります。今日の卒業生は二千五百人に達して居ります

五　家族的精神を以て結び付けられたる星式連鎖店チェーンストアの方法でありまして、全く世界無比の協力一致的活動を爲し得る組織であります。

六　從つて是れ迄世人を驚かす樣な發展をして來ました。又これからも其の發展が出來ます。

本社の營業方針はどうか

一　大量生産をして、品質を最も良く、最も安く造るのを目的として居ります。

二　販賣の改革をなし、新しきものを最も早く供給し、品質を改善せしむる樣勉めてをります。

三　社會的奉仕を旨としてをります。今日は社會奉仕を標榜しない會社は社會奉仕が要る時代であります、大いに社會奉仕の下に大量生産をなし、大量販賣をなしてをります。

本社の將來はどうか

一　將來を推斷するには過去によれといひます。過去のホシの發展を見れば、將來を占ふことが出來ます。これまでの發展はなかなかでありましたが、これからは更に／＼早くなります。

二　大正十六年には、年額一億七千九百萬圓の賣り上げに達せしめる計劃を震災前に立てましたが震災後の計劃活動により其額の五割を增進する豫定であります

三　この數字のみにて將來はどんなものかを推斷が出來ます。以上の試驗により社債の基礎的價値が解決せられたと思ひます

利殖の好機を逸し給ふ勿れ

一　本社は曾て第一回二百萬圓の社債第二回三百萬圓の社債を募集し、二回とも忽ちにして滿額となり當時金融界の大評判となりました

二　その第二回社債の中の第一回分二十五萬圓の償還支拂ひは、去る九月一日より十月十日迄に完了致しました。

三　確實社債たる今回の第三回社債も、前回と同一の歡迎を受くる事は疑ひをいれません。

四　前回は後手を打ちます。今回に申し込んで、おくれないやうになさい。

五　賣り出し價格は額面通りであります。

六　申し込みには、證據金を要しません。所要の社債取扱ひ所へ申し込んで下さい。

七　社債は、十二月一日現金引換へに差し上げます。

八　再び得難きこの利殖の好機を逸し給ふ勿れ。

九　確實にして安心なる年九分の定期預金證書をお求めなさい。

星製藥株式會社　第三回償還基金附　社債要項

一　發行總額　五百万圓

二　債券の種類　二十圓、五十圓、百圓、五百圓、千圓の五種、無記名式利札附

三　賣出價格　額面

四　利率　年九分

五　利息は毎年六月一日、十二月一日の二回に前六ケ月分を利札引換に支拂ふ

六　大正十二年十二月一日より一ケ年間据置き、其後大正十五年十二月一日迄に隨時償還す。額面買入に依る。

七　元利金の支拂は、藤本ビル・ブローカー銀行本支店及び全國六百有餘の銀行に於て之を取扱ふ。

八　本社債は償還基金附。

社債申込に就いて

一　社債申込御決定前に工場を御覽下さい、喜んで工場を開放致します

二　省線五反田驛で下車し、南へ四丁の處にあります。

社債申込は

左の處及び社債取扱の立看板を出しました銀行に御申込下さい。

十二月一日に現金引換に社債差上げます

大阪市東區北濱五丁目三番地　株式會社　藤本ビル・ブローカー銀行

東京市麴町區永樂町一丁目　株式會社　藤本ビル・ブローカー銀行支店

其他支店

東京府大崎町五反田　星製藥株式會社親切部

各府、縣、道、及び臺灣朝鮮の
ホシ府縣元賣捌所
ホシ市區郡元賣捌所
ホシ自助會
ホシ同窓會
ホシ特約店

資本金參千萬圓
株式會社　朝鮮殖産銀行
京城府南大門通二丁目　電話本局長六〇一　振替貯金口座京城一〇二九番
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並に貯蓄預金業務を取扱申候

頭取　有賀光豐

支店及派出所
仁川、水原、開城、淸州、忠州、公州、江景、大田、論山、光州、全州、群山、井邑、南原、木浦、裡里、麗水、濟州島、大邱、浦項、安東、金泉、晉州、統營、釜山、馬山、海州、沙里院、平壤、鎭南浦、新義州、安州、江界、咸興、元山、北靑、鏡城、羅南、淸津、會寧、元山里、城津、春川、江陵、鐵原、雄基

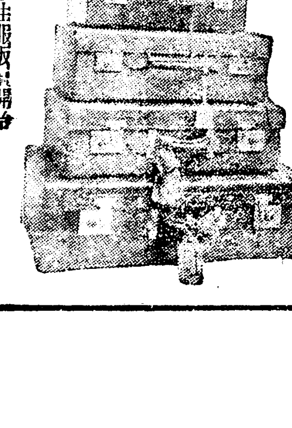
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候

一、貯金は一圓より
一、資金を造るには當行の『殖産積金』に御加入なさい。そして毎月怠りなく一ケ年掛けになれば御便利な貯金の御融通も致します

資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
株式會社　第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地　電話（長）二一二〇・二一八八・八五一　本局（二五八一）（貸金專用）　振替貯金京城一一番
支配人　永井啓

タカヂアスターゼ
强力消化素
慢性消化不良、人工營養兒消化不良、胃酸過多症、下痢を合併する腸性不消化乃至異常醱酵性消化不良等總ての消化不良並に消化の催進に由りて治癒を促がす胃腸諸症に適應す。
內外醫家の實驗報告集あり、御申越次第進呈す。
粉末・錠劑あり。各地有名藥舖にて販賣す。
東京室町　三共株式會社
出張所　大阪淡路町・台北南京町
（T—1）

鞄—靴—洋服



大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠
學生鞄　方の御方には型錄送付可仕候
ボックス德用靴賣出し一足金二圓八十錢均一
地方は足袋文數御通知下されば見計ひ御送附可申上候
京釜線大田春日町一
製造販賣　朝鮮革具合資會社
長距離電話一七二番振替京城九八七〇番

（左端欄外）兩建築實施効果　大建築く活況……秦安自動車遞送……オリンピツク消息公開……

…されたと云ふ聞込を國務卿ヒューズ氏の手許に差出したが之に對し二十二日日本大使館は公式取消を發表した

…として日本政府の主張が…の手を經て行はれ…

京城日報

(十頁) 今夕刊付

本紙定價 一ケ月金…

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社
電話 光…番 振替京城三〇〇番

…務、農商務、遞信大藏の五大臣、閣外から高橋、加藤兩子、大石正巳、青木子…を擧げ委員長に伊東巳代治伯を推すことゝし午後五時散會した

獨逸議會の休會

【伯林二十四日發電】獨逸議會は新内閣組織迄休會することとなつた

日本出品物好評

莫斯科博覽會…せし

【東京電報】我が農商務省…家が莫斯科博覽會へ出品した織布、莫大小、陶器、化學工業品及び雜貨類は博覽會閉鎖前既に大部分賣却濟みとなり露人間に好評を博し殘餘の出品物も其後程なく露國商人の買占むる處となりたるが其中織布丈けでも八千金留に達し其他の出品物も四千五百金留に上つたと某所へ報道があつた

支那人壓迫と抗議

―カラハン氏より一蹴さる―

【北京二十四日發電】露國官憲は支那が東支鐵道を返還せざる限り右鐵道區域内居住支那人に對し極力壓迫を加へ露國の許可なきものは該區域内に居住させぬ事とした之れ就き北京政府はカラハン氏に抗議を提出せるも一蹴されたと

日本の無電獨占權は認めぬと

…顧外交總長の通牒

【北京電報】廿二日顧外交總長は芳澤公使に左の如き通牒を送つた 支那政府は揮權無電局を未だ日本の手から受取らないから無電の支那に於ける日本の獨占權の有効期間は開始されてゐないと解釋する 依つて支那は契約中の卅個年獨占權は之を認めない

王氏國債發行計畫

公使館經費と任官費捻出の爲め

【北京二十四日發電】財政總長王克敏氏は公使館經費と任官費捻出の爲め…民國十一年度公債の擔保に充てある露國の團匪賠償金を擔保として三千萬元の國庫債券を發行せんと銀行代表者と交渉中である

支那司法視察團來期

【北京電報】支那政府は關係各國から領事裁判權撤廢の前提とも云ふべき各國の支那司法視察團が明年四月來支する事に決したと云ふ通告に接したので司法部は二十二日各省の司法機關に其旨を通達して視察に便宜を計る樣訓令した

議論沸騰した帝都復興審議會

小委員を選ぶ事となりて散會

【東京電報】帝都復興審議會は廿四日午前十時より開會江木千之氏は『復興の程度は復舊に止めるのが好いと思ふそして一日も早く市民の安心を得せしめたい徒らに大規模の復興計畫をしたところで市民を苦しめては何等役にたゝぬ市民の負擔の出來る程度の復興計畫にしておいて大規模の復興計畫は一段落ついてから行つたらよかろう』と述べ伊東巳代治伯は『國防的見地から見た計畫が此の計畫中に少しも現れてゐないのは遺憾である華盛頓會議以來米國邊りでは國軍の充實と云ふ事を非常に重視し復興は結構であるが徒らに之に全力を注ぎ國防を閑却するのは絶對に不可である帝都復興と共に外國等の對空設備を考へて貰ひたい』と述べ後藤總裁は『對空事業に就ては名案がないが穴の中へでも市民を隱したらどうだらう』と座談的に答へたので加藤高明子から大分皆を嫌られたらしい次に高橋是清子より『上下水道の事業を市でやると言ふことは考へ物である市民の衛生に大關係のあることであるから國家でやつて貰ひたい又土地收用に名を藉りて市民の財産權を冒すと言ふ事も大いに不可である現に某會社の如きは本郷で坪一千圓も拂つて敷地を買つて居るが之を二百圓やそこらに收用すると言ふとは善くない』と述べ次に加藤高明子より意見の陳述あり青木子は『今日意見を纏めると言ふとは考慮を要する事であるから他日にしたら』と述べ政府案と大分距離があり會議は細部に入るを得ず依つて或委員より『各會全體の意嚮が根本に於いて政府案と違つてゐるから政府に於いて他の案を出してはどうか』と提議した之に對して後藤總裁は『それは困る復興計畫が決定せねば市民が困ること甚だしい依つて何とか妥協案を作つて早く計畫の根本を定めて貰ひたい』と言ひ出し結局小委員を選ぶことゝなり閣内から交部内…

審議會諮問案内容

【東京電報】二十四日開會の帝都復興審議會に附議されたる諮問案要綱左の如し

▲諮問案第一號

一、復興計畫區域及び復興事業企畫に關する件

二、復興事業統制及び復興事業執行に關する件

三、復興事業費の區分に關する件

▲諮問案第二號

一、帝都復興計畫案の大綱に關する件

二、帝都復興計畫の事業年度財政方針に關する件

三、復興事業の統制及び其の事業の執行に關する件

尚其詳細左の如し

一、街路の企畫及び路線の系統

二、公園の配置

三、市場の配置

四、市街[illegible]

五、防火[illegible]

六、京濱關係港灣及び運河の施設

右の中帝都復興事業年度及び財政方針に關する件次ぎの如し

帝都復興計畫は本年以降七ケ年間に完成す▲之に要する財源は必要に應じ公債を以て支辨す▲地方に於て執行する事業費中道路橋梁上下水學校中央市場其他公共的施設の費用は復興事業の總額年期間無利子を以て之を貸付す▲又國の補償期より地方債を起す事を許し据置利子は年七分を限度とし三十年間に償還せしむ

案外强硬な質問

歸する處は感情問題

【東京電報】二十四日の帝都復興審議會に於ける發言者は全部政府案に反對の有樣で山本首相以下の閣僚もその意外なる現象に一驚を喫したらしい殊に[illegible]の親近者をもつて目せられてゐる伊東伯大石正巳氏から猛烈な反對が現れるに至つては現政府が驚いたのも無理はない抑も同日の審議會に於ける政府攻擊の點を分類すると

一、現内閣は復興内閣であつて國防を閑却してゐる

一、政府は徒に遠大の計畫を樹てゝゐるのみで目前の救濟事業には無關心である

一、政府の復興案は市民の財産權を蹂躙せんとする虞れがある

一、政府は復興審議會を政治的に利用せんとしてゐる

先づ右の如きものであるが而もその根本は感情の問題で即ち政府がこの解り切つた案を諮問案として附議したと言ふことを馬鹿にした態度として憤慨するにあるらしい

新復興計畫案是認か

【東京電報】復興審議會の形勢が閣外の委員殆ど全部の反對に依り政府の復興計畫を根本より建直さるゝ事になりさうなので政府も事態の重大なるを觀取するに至つた模樣である併し結局は小委員會一致の新復興案が作成せられ次いで之を審議總會に報告し斯くて先づ左程の議論なく之を承認する事になり政府當局も否應なしに小委員會案即ち新復興計畫を是認せねばならない事になるであらうと觀されてゐると

佛海軍中佐渡日

【桑港二十三日發電】佛國海軍中佐ジョージ、トループレー氏は日本海軍諸工場の再築を補導する爲めプレジデント、クリーブランド號で東京に向つたと

攝政宮親臨

議會開院式へ

【東京電報】來る十二月十日召集せらるべき臨時議會開院式は十一日午前十一時貴族院に擧行又二十五日召集の通常議會開院式は二十六日開會の詔書を公布し翌二十七日行はるべく双方とも攝政殿下親臨あらせられ優渥なる勅語を賜はる由

露承認問題と米態度(續)

國務卿ヒューズ氏の意見

菊池武德氏譯

勞農政府と國際義務

外國政府の承認問題は單に其政府の基礎堅實にして能く國民を統治し又國民は其統治に服し且つこれに安んじ居ればとて俄に決定することは出來ぬ、抑も承認は友誼的國交を伴ふものにて之がためには新政府は何等かの方法により國交上の義務を負ふべき契約の意志を發表せなければならぬ此れ等の國際義務は其國内に於て他國の市民が合法的業務に從事する限り其個人及び財産を保護する事及他國の領土内に於ける敵對的宣傳を自ら取締るべきことをも含むのである露國内に在る米國民は現在に於ては何等の危害を受けては居らぬが過去に於て蒙むる如き不法監禁を再びせざることに就て未だ一の保證をも與へられて居ない加之先年より直接間接に損害を受けたる多數の米國民に對する損害の賠償に就ても未だ何等成立の見込なく而も最近の事實は此沒收政策の依然繼續せられつゝあることを證明して居る即ち最近モスコー政府の徴發が補償にまで擴張せらるゝと共に西部ロシアに於て見たる如き沒收政策を實行したのである。

政府の企圖

世界革命と勞農

モスコー政府が世界何れの國に於ても其機會の…の顚覆を企圖…にして最も…近來此種の…その手を緩め…其資金に缺乏…ならぬ、昨…各種集會に…てもソレが…

破壞…

右の如き…我が政府の…は單に…が多少順調…以て、若く…確定せらる…以て決定す…スコー政府…を發揮せざ…由も亦會…ければなら…結果到達き上…

…開院式…龍山…舊龍山…

政友…委員決…

【東京電報】午後一時より…

革新黨組織…

…

欠